

令和3年度

F D 活 動 報 告 書

駒澤大学F D推進委員会

目 次

1. 委員会	1
(1) FD推進委員会	
(2) FD推進委員会小委員会	
2. 研修会	7
3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞	8
(1) 令和3年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞	
(2) 学生FDスタッフ	
4. 公開授業	15
5. 学生による授業アンケート	23
(1) 「学生による授業アンケート」の概要	
(2) 授業アンケート質問項目	
(3) 項目別平均値	
(4) 受講生の講義への取り組み	
(5) 授業についての評価	
6. FD NEWSLETTERの発行	62
7. 総評	63

【付録資料】

- 駒澤大学FD推進委員会規程
- 駒澤大学FD憲章
- 令和3年度 駒澤大学FD推進委員会委員名簿
- 令和3年度 駒澤大学FD推進委員会小委員会委員名簿

1. 委員会

(1) FD推進委員会

○第1回

日 程 令和3年4月19日（月）

- 議 題
1. 報告事項
 - (1) 令和3年度新規採用教員オリエンテーションについて
 - (2) その他
 2. 審議事項
 - (1) FD推進委員会小委員会委員長及び副委員長の選出について
 - (2) 令和3年度FD推進委員会活動年間日程について
 - (3) 令和3年度FD活動計画について
 - (4) 令和3年度学生による授業アンケート（前期）について
 - (5) その他
 3. その他
 - (1) その他

○第2回

日 程 令和3年7月8日（木）

- 議 題
1. 報告事項
 - (1) 令和3年度駒澤大学FD推進部会について
 - (2) 令和3年度学生による授業アンケート（前期）について
 - (3) 令和3年度第1回FD研修会の開催について
 - (4) 学生FDスタッフについて
 - (5) その他
 2. 審議事項
 - (1) 令和3年度FD活動計画について（継続）
 - (2) その他
 3. その他
 - (1) その他

○第3回

日 程 令和3年11月5日（金）

- 議 題
1. 報告事項
 - (1) 委員の交代について
 - (2) FD推進委員会小委員会の報告事項について
 - (3) その他
 2. 審議事項

- (1) 令和3年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
- (2) その他
- 3. その他
 - (1) その他

○第4回

日 程 令和4年1月28日（金）

- 議 題
- 1. 報告事項
 - (1) FD推進委員会小委員会の報告事項について
 - (2) 2021年度「学生による授業アンケート（後期）」について
 - (3) その他
 - 2. 審議事項
 - (1) 授業アンケート結果の組織的な活用方法について
 - (2) 令和3年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
 - (3) FD推進委員会活動についてのPDCAについて
 - (4) 各学部等所属非常勤講師の対応について
 - (5) その他
 - 3. その他
 - (1) その他

○第5回

日 程 令和4年3月9日（水）

- 議 題
- 1. 報告事項
 - (1) 令和3年度『FD活動報告書』の発行について
 - (2) 令和4年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
 - (3) 令和4年度学生FDスタッフについて
 - (4) その他
 - 2. 審議事項
 - (1) 各学部所属非常勤講師の対応について（継続）
 - (2) その他
 - 3. その他
 - (1) その他

(2) FD推進委員会小委員会

○第1回

日 程 令和3年4月19日(月)

- 議 題
1. 報告事項
 2. 審議事項
 - (1) 令和3年度FD活動計画について
 - (2) FD推進委員会小委員会の各種FD活動に係る担当者について
 - (3) 令和3年度『FD NEWSLETTER』の編集委員について
 - (4) 学生FDスタッフについて
 - (5) その他
 3. その他

○第2回

日 程 令和3年6月9日(水)

- 議 題
1. 報告事項
 - (1) 2021年度前期「学生による授業アンケート(前期)」について
 - (2) 『FD NEWSLETTER』第66号について
 - (3) 各活動グループより進捗状況報告
 - (4) その他
 2. 審議事項
 - (1) 令和3年度FD活動計画について
 - (2) 第1回FD研修会について
 - (3) その他
 3. その他

○第3回

日 程 令和3年7月19日(月)

- 議 題
1. 報告事項
 - (1) 2021年度「学生による授業アンケート(前期)」の実施結果について
 - (2) 第1回FD研修会(7月5日開催)について
 - (3) 各活動グループより進捗状況報告(各報告担当者から連絡)
 - (4) その他
 2. 審議事項
 - (1) 第2回FD研修会について
 - (2) 令和3年度公開授業について
 - (3) その他
 3. その他

○第4回

日 程 令和3年10月7日（木）

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 2021年度「学生による授業アンケート（前期）」の実施結果について
 - (2) 第2回FD研修会（9月10日開催）について
 - (3) 令和3年度公開授業について
 - (4) 『FD NEWSLETTER』第66号について
 - (5) 令和4年度各種入学者選抜合格者への入学前教育の実施について
 - (6) 学生FDスタッフについて
 - (7) その他
2. 審議事項
- (1) 2021年度「学生による授業アンケート（後期）」について
 - (2) 令和3年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
 - (3) 専任教員対象FD活動についてのアンケートについて
 - (4) その他
3. その他

○第5回

日 程 令和3年11月8日（月） メール審議

- 議 題 1. 審議事項
- (1) 学生が選ぶベスト・ティーチング賞に関する選考手続き及び表彰に関する細則の制定案について

○第6回

日 程 令和3年12月8日（水）

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 2021年度「学生による授業アンケート（後期）」について
 - (2) 学生FDスタッフについて
 - (3) 『FD NEWSLETTER』第67号について
 - (4) 令和3年度「公開授業」の実施について
 - (5) 令和2年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
 - (6) その他
2. 審議事項
- (1) 授業アンケート結果の組織的な活用方法について（継続）
 - (2) FD推進委員会活動についてのPDCAについて
 - (3) 第3回・第4回FD研修会について
 - (4) その他

3. その他

○第7回

日 程 令和4年1月20日（木）

議 題 1. 報告事項

- (1) 2021年度「学生による授業アンケート（後期）」について
- (2) 学生FDスタッフについて
- (3) 第3回・第4回FD研修会について
- (4) 令和3年度公開授業実施について
- (5) その他

2. 審議事項

- (1) 授業アンケート結果の組織的な活用方法について（継続）
- (2) 令和3年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
- (3) その他

3. その他

○第8回

日 程 令和4年2月25日（金）

議 題 1. 報告事項

- (1) 第3回FD研修会について
- (2) 『FD NEWSLETTER』第68号について
- (3) 令和4年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
- (4) 学生FDスタッフの活動について
- (5) 専任教員対象FD活動に関するアンケートについて
- (6) その他

2. 審議事項

- (1) 令和4年度のFD推進委員会活動について
- (2) 令和4年度「学生による授業アンケート」の日程について
- (3) 令和4年度学生FDスタッフについて
- (4) その他

3. その他

○第9回（臨時）

日 程 令和4年3月16日（水）

議 題 1. 報告事項

- (1) 第4回FD研修会について
- (2) その他

2. 審議事項

- (1) 令和3年度のFD推進委員会活動報告について
- (2) 令和4年度のFD推進委員会活動計画について
- (3) 令和4年度『FD NEWSLETTER』について
- (4) その他

3. その他

2. 研修会

(1) FD研修会

全教職員を対象としたFD研修会を開催した。

○第1回

日 時 : 令和3年7月5日(月) 15:00~16:30
場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会
テ ー マ : コロナ禍でのオンライン授業運営に係わる実践事例紹介
講 師 : 坂野井 和代 先生(総合教育研究部)
 西村 祐子 先生(総合教育研究部)
参 加 者 : 教員:96名 職員:8名
後 援 : 世田谷プラットフォーム

○第2回

日 時 : 令和3年9月10日(金) 14:00~15:30
場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会
テ ー マ : コロナ禍でのオンライン授業運営に係わる実践事例紹介
講 師 : 徳野 崇行 先生(仏教学部)
 高田 実宗 先生(法学部)
参 加 者 : 教員:124名 職員:12名 学外(世田谷プラットフォーム):8名
後 援 : 世田谷プラットフォーム

○第3回

日 時 : 令和4年2月15日(火) 15:00~17:00
場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会
テ ー マ : 「令和3年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による実践事例紹介
講 師 : 高田 実宗 先生(法学部)
 川村 稔 先生(経済学部)
 吉村 純一 先生(経済学部)
 加藤 博己 先生(文学部)
 金澤 誠 先生(法学部)
 別所 裕介 先生(総合教育研究部)
 矢野 秀武 先生(総合教育研究部)
参 加 者 : 教員:65名 職員:6名 学外(世田谷プラットフォーム):2名
後 援 : 世田谷プラットフォーム

○第4回

日 時：令和4年3月3日（木）14：00～15：30
 場 所：Google Meet を用いたオンライン研修会
 テーマ：ポストコロナ時代とアクティブ・ラーニング：これからの大学教育を再考する
 講師：北陸大学高等教育推進センター教授 センター長 杉森 公一 氏
 参加者：教員：110名 職員：6名 学外(世田谷プラットフォーム)：4名
 後援：世田谷プラットフォーム

(3) 令和3年度新規採用教員オリエンテーション

新規採用専任教員・非常勤教員を対象にしたオリエンテーションを開催した。

日 時：令和3年4月1日（木）13：50～17：00
 出席者数：63名（対象者 108名）
 次 第：学長挨拶
 教務部長挨拶
 大学案内（教務部・総合情報センター・図書館）

3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞

(1) 令和3年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞

令和3年11月13日（土）から12月3日（金）に、C-Learning システムで投票が行われ、厳選なる選考の結果、以下の教員が選出された。また、本年度はベスト・ティーチング賞に加え、各学部等で得票数の多い上位科目（得票数10票以上でベスト・ティーチング賞受賞科目を除く）を「プラスワン賞」、過去に3回以上ベスト・ティーチング賞を受賞した教員を「殿堂入り」として令和4年2月15日（火）に表彰した。

【学生が選ぶベスト・ティーチング賞】

・専門教育科目

「行政法」	高田 実宗（法学部准教授）
「キャリア・デザイン a/b」	川村 稔（経済学部非常勤講師）
「流通論基礎 a/b」	吉村 純一（経済学部教授）
「行政法 a/b」	宮尾 亮甫（法学部非常勤講師）

・全学共通科目

「心理学の基礎/心と体を考える」	加藤 博己（文学部非常勤講師）
「法学の基礎/日本国憲法」	金澤 誠（法学部非常勤講師）
「自然と宗教(1)/(2)」	別所 裕介（総合教育研究部准教授）
「仏教と人間」	矢野 秀武（総合教育研究部教授）

【プラスワン賞】

「中国仏教史」	吉村 誠 (仏教学部教授)
「宗教史」	村上 晶 (仏教学部講師)
「社会保障」	長尾 譲治 (文学部教授)
「経済統計 a/b」	矢野 浩一 (経済学部教授)
「担保物権法」	神田 英明 (法学部非常勤講師)
「経営組織論」	日野 健太 (経営学部教授)
「国際関係とメディア」	芝崎 厚士 (グローバル・メディア・ スタディーズ学部教授)
「キャリアデザイン(1)/(2)」	渡邊 勝也 (総合教育研究部非常勤講師)

※仏教学部は上位同票のため2名選出。

【殿堂入り】

「心理学」	小野 洋平 (文学部非常勤講師)
「刑法総論」	富樫 景子 (法学部講師)
「経営戦略論」	中村 公一 (経営学部教授)
「日本の文化と社会」	加藤 之晴 (総合教育研究部非常勤講師)

(2) 学生FDスタッフ

「学生FDスタッフ」は、学生による学生目線の教育改善を目指して、各学部生や教職員とともに、学生が選ぶベスト・ティーチング賞 (BTA) などのFDに関するイベントの企画、広報、運営を行う学生組織である。令和3年度は以下の活動を行った。

○学生FDスタッフ募集及びエントリー受付

日 時 令和3年4月23日(金)～5月28日(金)
場 所 学内ポータルサイト KONECO にて
内 容 学生FDスタッフの募集を告知。活動と利点・留意点の資料の掲載
8名の新規メンバーが応募

○学生FDスタッフ選考面接

日 時 令和3年5月6日(木)・7日(金)・28日(金)・6月2日(水)
場 所 Google Meet
備 考 各日程で1～2名ずつ、オンラインにてグループ面接を行った。参加は久保担当委員・星野担当委員・事務局

○第1回 今年度新規・継続メンバー顔合わせ

日 時 令和3年5月17日(月) 12:15～12:55

場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 関係者の顔合わせと学生FDスタッフの今年の活動について

○第2回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年5月31日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度の活動内容について

○第3回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年6月7日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度の活動内容について

○第4回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年6月14日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度の活動内容について(グループ別に話し合いを実施)

○第5回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年6月21日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度の役割分担について

○第6回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年6月28日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度企画案について、グループ別ディスカッション

○第7回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年7月9日(金) 12:15~12:55
場 所 3号館205+Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度新規企画案についてとオータムフェスティバル参加について

○第8回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年7月20日(火) 12:15~12:55
場 所 Google Meet によるオンラインミーティング
内 容 今年度新規企画案についてとベスト・ティーチング賞の内容について

- 第9回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年9月20日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 オータムフェスティバル参加における、紹介文・画像(案)について
- 第10回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年9月27日(月) 12:15~12:55
場 所 Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 BTAに関する事項として、殿堂入りやプラスワン賞、推薦理由の選択肢化など。
- 第11回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年10月4日(月) 12:15~12:55
場 所 3号館901+ Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 BTAの状況(小委員会への提案内容の確認)や、オータムフェスティバル掲載資料の進捗を確認。
- 第12回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年10月11日(月) 12:15~12:55
場 所 3号館901+ Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 BTAに関する広報活動について。進捗確認および今後の段取りについて。
- 第13回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年10月18日(月) 12:15~12:55
場 所 3号館901+ Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 オータム広報資料・動画の確認。BTA宣伝チラシの確認。インスタ企画の検討。
- 第14回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年10月25日(月) 12:15~12:55
場 所 3号館901+ Google Meetによるオンラインミーティング
内 容 BTA学内宣伝方法の検討、後期授業アンケートのチラシ作成、インスタ企画の検討(継続)。
- 第15回 第6期生スタッフ活動ミーティング
日 時 令和3年11月1日(月) 12:15~12:55
場 所 3号館901+ Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA 広報手段に関する具体策のディスカッションを実施。インスタ企画、始動。

○第16回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年11月8日(月) 12:15~12:55

場 所 3号館901+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA 広報作業(ポスター掲示やチラシ貼付など)の作業日程確認、今後のスケジュールの確認

○BTA 広報作業(学内のポスター掲示やチラシ貼付など)

日 時 令和3年11月12日(金)

場 所 3号館1階 学生食堂 他

備 考 A1サイズのポスターを3箇所、学生食堂の飛沫防止パネルにチラシ約150枚掲載

<学生が選ぶベスト・ティーチング賞 投票期間:11月13日~12月3日>

○第17回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年11月15日(月) 12:10~12:55

場 所 3号館901+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA・後期授業アンケートの進捗確認。BTAパンフレットの掲載内容の検討。

○第18回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年11月25日(木) 12:10~12:50

場 所 3号館901+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA トロフィーの担当者を決定し、デザイン選定開始。BTAパンフレット掲載内容の検討。

○第19回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年12月3日(金) 12:10~12:50

場 所 教務部前アクティブ・ラーニングスペース+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA 投票最終日の投票状況報告。トロフィーの形決定。投票終了後のスケジュール確認。

○第20回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年12月9日(木) 12:10~12:50

場 所 教務部前アクティブ・ラーニングスペース+Google Meetによるオンラインミ

ーティング

内 容 BTAの集計結果発表。今回BTAの反省。学長との意見交換会に向けて方針検討。

○第21回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年12月17日（金）12：10～12：50

場 所 教務部前アクティブ・ラーニングスペース+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 パンフレットの表紙デザインを決定。次回ミーティングでは、BTA受賞コメントの抜粋方法を共有し、担当箇所などを割り振りする。

○第22回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和3年12月23日（木）12：10～12：50

場 所 教務部前アクティブ・ラーニングスペース+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTAパンフレットの裏表紙デザインや構成、インタビュー担当・コメント抜粋担当の割り振り決定。今後、具体的な抜粋作業やスタッフ紹介ページ等のデザインについて検討。

○第23回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和4年1月7日（金）12：30～13：30

場 所 教務部前アクティブ・ラーニングスペース+Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 トロフィー・賞状デザインを確定。BTA受賞教員へのインタビュー内容決定。BTA結果速報のデザイン担当者決定。

○第24回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和4年1月13日（木）12：30～13：30

場 所 Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 トロフィー発注報告。学長との意見交換会のトークテーマ募集。

○第25回 第6期生スタッフ活動ミーティング

日 時 令和4年1月21日（金）12：00～13：00

場 所 Google Meetによるオンラインミーティング

内 容 BTA受賞者インタビューの日程調整開始。学長との意見交換会に向けた意見出し、2022年度サークルフェスティバル参加有無について検討。

- 第26回 第6期生スタッフ活動ミーティング
 - 日時 令和4年1月27日(木) 12:00~13:00
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング
 - 内容 学長との意見交換会に向けた調整、2022年度サークルフェスティバルのブース形式参加を決定

- 「学長との意見交換会」
 - 日時 令和4年1月28日(金) 13:00~14:00
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング
 - テーマ 学生が選ぶベスト・ティーチング賞の集計結果を元に、効果的な教育を考える

- 第27回 第6期生スタッフ活動ミーティング
 - 日時 令和4年2月4日(金) 12:00~13:00
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング
 - 内容 BTA授賞式(オンライン開催)に関する検討。授賞者インタビュー(オンライン)について調整。

- 第28回 第6期生スタッフ活動ミーティング
 - 日時 令和4年2月8日(火) 12:00~13:00
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング
 - 内容 表彰式当日の活動内容について調整。

- 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者インタビュー
 - 日時 令和4年2月15日(火) 9:30~12:30
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング
 - 対象者 ベスト・ティーチング賞 受賞者8名 (各30分程度)

- 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」授賞式
 - 日時 令和4年2月15日(火) 14:00~15:00
 - 場所 Google Meetによるオンラインミーティング

- 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」パンフレット作成、投票内容のフィードバック
 - 日時 令和4年3月
 - 場所 パンフレットには、学生FDスタッフの活動や投票コメントの一部を掲載した。また、投票のあった教員には、投票内容を確認できるURLを連絡した。

4. 公開授業

公開授業の目的は、授業改善のための教員による相互研鑽を目的とし、工夫に富んだ授業に接し、その体験によるさまざまな発見を通して、今後の授業改善のためのヒントを得ることにある。

本年度の公開授業は、各学部等のFD推進部会の協力により、「令和3年度公開授業一覧」（表1）のとおり実施した。また、「令和3年度公開授業実施結果の報告」（表2）のとおり実施結果について報告がなされた。

（表1）令和3年度 公開授業一覧

学部	担当教員	実施日	時限	教場	科目名称
仏教学部	岩永 正晴（主担当） 徳野 崇行（副担当）	11/11（木）	1	オンライン	坐禅Ⅱ
	八尾 史	11/11（木）	2	3-606※	仏教研究C
文学部	飯田 洋介	11/25（木）	1	3-805※	西洋史学演習Ⅰ
経済学部	井上 智洋	11/19（金）	1	オンライン	経済政策b
	吉村 純一	11/11（木）	2		マーケティングb
法学部	小嶋 崇弘	11/16（火）	4		知的財産権法
	三竹 直哉	11/25（木）	3		比較政治学
経営学部	村山 元理	11/22（月）	2	2研-203※	企業論
	青木 茂樹	11/24（水）	1	オンライン	市場戦略概説B
医療健康科学部	村田 渉	11/13（土）	1		画像工学概論Ⅲ
GMS学部	松前 恵環	11/25（木）	4	1-301	メディア法応用
総合教育研究部	柿原 和宏	11/26（金）	3	1-303※	日本文学を学ぶ（4）
	笛田 千容	11/25（木）	2	3-810※	スペイン語ⅡDb

※オンライン併用

(表2) 令和3年度「公開授業実施結果」報告

学部	仏教学部	実施教員	岩永 正晴(主担当) 徳野 崇行(副担当)
1. 実施日・曜日・時限	11月11日(木)・1時限	実施教員	岩永 正晴(主担当) 徳野 崇行(副担当)
2. 実施科目名	坐禅Ⅱ(坐禅Ⅰ再履修)	教場	オンライン・禅研・坐禅堂(希望者)
3. 履修登録者数	42人	報告責任者	大澤 邦由
4. 公開授業参観者数	オンライン6人・対面2人		
5. 授業実施状況			
<p>基本的な受講方法は以下のようになっている。</p> <p>①C-Learningでの出席登録(8:30~9:00)</p> <p>②自宅で坐禅を40分程度実施</p> <p>③Google Meetを利用して坐禅堂でのライブ配信での提唱を聞く。</p> <p>④C-Learning小テストの実施。テストは提唱内容に基づくもの。</p> <p>ただし、希望者に対しては坐禅堂での受講も認めており、毎回2~3名が参加しているとのことである。当日は4名の学生が坐禅堂にて坐禅を行っていた。</p> <p>無線LANを利用した坐禅堂からの提唱の配信は、提唱は主担当の岩永先生がご担当され、機材設置、配信等は副担当の徳野先生が直堂(坐禅指導)の傍らご担当されていた。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<p>公開授業の振り返りでは以下のことが指摘された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坐禅実習なのでバストアップのアングルではなく、坐禅姿が映るひいたアングルの方がよいように思われる。 ・典拠を踏まえた上での講義であったが、やや学生には難しい内容とも感じられた。学生がついて行けるのか疑問に感じた。 ・坐禅前半(一柱目)は坐禅堂からの中継なのでカメラオフではなく、堂頭位や坐禅堂全景など何らかの画面があっても良いと思った。 			
学部	仏教学部	実施教員	八尾 史
1. 実施日・曜日・時限	11月11日(木)・2時限	教場	3-606・オンライン
2. 実施科目名	仏教研究C	報告責任者	村上 明也
3. 履修登録者数	75人		
4. 公開授業参観者数	対面2人・オンライン3人		
5. 授業実施状況			
<p>本講義は以下のように実施された。</p> <p>①前回の講義時において次回分(本日分)の資料を受け取れなかった学生に資料を配付。教員の講義準備。</p> <p>C-Learningでの出席登録指示。[10:35-10:42]</p> <p>②資料を基に、スライドを使用して教員が細かな補足を加えながら、講義を実施[10:42-11:58]</p> <p>③学生からの事前の質問(前日の午後締め切り)に回答。次回分の資料を学生に配付して講義終了。[11:58-12:04]</p> <p>特徴としては以下の点が挙げられる。</p> <p>①ペーパー資料だけでなく、PPTによるスライドを使用することで、学生が視覚的に飽きることなく教員の説明を聞くことができる。</p> <p>②あらかじめ、比較的細かな予習用の資料を配付することで、学生は講義に臨む前に内容をしっかりと確認・学習することができる。また別途、講義要旨レジュメを穴埋めのかたちにして配布し、理解度確認として、学生各自に記入させている。</p> <p>③資料のどこを説明しているのかをこまめに指示している。また、難解な語句や参考文献を板書で説明。</p> <p>④講義全体の随所で、学生から出された質問および感想に言及している。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<p>学生に対して事前の説明や許可が必要であるかもしれないが、質問や感想に回答・言及する際に学生の名前を紹介すれば、参加者意識が向上する可能性がある。</p> <p>配布資料のなかで『法顕伝』や『南海寄帰内法伝』などの記事が紹介されていたが、『大正新脩大藏経』の出拠を明示すると、学生がレポートなどにおいて出典を挙げる意識を持つようになるのではないか。</p>			

学部	文学部	実施教員	飯田 洋介
1. 実施日・曜日・時限	11月25日(木)・1時限	教場	3-805・オンライン
2. 実施科目名	西洋史学演習Ⅰ	報告責任者	高田 良太
3. 履修登録者数	18人		
4. 公開授業参観者数	4人		
5. 授業実施状況			
<p>西洋近代史で卒業研究を進めることを目的とする学生が履修するゼミ形式の講義である。ペーター・ガイス監修(福井憲彦ほか訳)『ドイツ・フランス共通歴史教科書』(明石書店、2016年)をテキストとしたグループワークを実施している。毎回、史料についてのスプレッドシートをゼミ内で共有して、5班に分かれて史料の基本的情報、史料の背景、史料から読み取れる情報をそれぞれまとめている。授業はBYOD方式で実施され、かつGoogle Meetを利用したハイフレックス形態の授業である。</p> <p>公開授業においては、ナチス党による権力掌握の過程を考える上で重要な、1933年の全権委任法の条文と、法案の可決に反対したオットー・ヴェルスの演説をそれぞれ取り上げて、それぞれの歴史的意義を考えた。授業開始から40分の間にグループワークを実施し、残り50分で各班からの報告が教員からの解説を交えて進められた。</p> <p>グループのチームワークもよく機能していた他、教員と学生の間でのコミュニケーションも活発であり、高度なレベルでのアクティブラーニングを成立するためにどのような工夫が必要なのか、参観者は多くのヒントを得ることができた。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・(授業改善というよりは、設備の問題であるが)教場の発言をmeetでしばしば拾えていない場合があった。後方に座っている学生のぼそぼそとした発言は拾えていなさそう。 ・(授業改善というよりは、授業編成の問題であるが)講義中に、教員が何度か指摘していることがあったが、学生が配布資料やネットの情報源からそのままコピーしてきてしまうことがあり、情報を「要約」「精査」する力をゼミの始まる3年次までにもっと学生に身につけてもらうことが必要となっていると感じた。 			

学部	経済学部	実施教員	井上 智洋
1. 実施日・曜日・時限	11月19日(金)・1時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	経済政策b	報告責任者	西村 健
3. 履修登録者数	181人		
4. 公開授業参観者数	不明		
5. 授業実施状況			
<p>この授業は井上智洋先生が担当する経済政策bである。この授業はオンデマンド型であり、パワーポイントの資料に沿って、井上先生が動画で解説するという形式である。動画では、資料が全画面表示され、井上先生のカメラ映像が右上に表示されていた。</p> <p>この回の授業は、前回課題の解説、前回の復習、今回の内容という流れで進められた。前回の課題は、家計の最適消費および消費者余剰に関する計算問題(計3問)だった。前回の復習では、完全競争市場と不完全競争市場の区別、市場均衡、社会的余剰、死荷重など、ミクロ経済学の主要トピックについて解説がなされた。</p> <p>今回の授業のテーマは「独占市場」である。最初に、不完全競争の独占市場・寡占市場について、現実例を交えながら説明がなされた。そのあと、独占企業の利潤最大化問題について、数値例に基づき、計算および解説がおこなわれた。独占価格の導出が完了したのち、独占企業の平均費用と利潤について、簡単な補足説明が付け加えられた。最後は「余剰分析」である。独占市場における消費者余剰・生産者余剰の計算方法について説明がなされた。「独占は死荷重を発生させるものであり、経済政策を通じてその余剰損失を防ぐことが重要である」という示唆によって、授業が締めくくられた。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<p>この授業はとても分かりやすく、改善すべきポイントをあまり見つけることができなかった。強いて言えば、独占に関連する現実のデータがあれば、学生の関心がより高まるように感じた。以下では、この授業の良い点について取り上げる。</p> <p>まず、授業の資料がとてもシンプルで理解しやすい。例えば、市場の供給曲線と需要曲線を説明するページでは、左側に供給サイド、右側に需要サイドのグラフを配置し、必要最小限の用語を並列的に載せることによって、学生に過度な負担をかけないように配慮している。さらに、比較的シンプルな資料ではあるが、学生の理解を助けるために、動画において口頭での補足説明が的確になされている。私自身の資料では、説明文を記載しすぎる傾向があるため、これらの点はとても参考になった。</p> <p>つぎに、数学を用いた分析で、学生がつまづかないように配慮がなされている。例えば、家計の最適消費問題では、2財ではなく1財のモデルを考え、効用関数は2次関数を考えることによって、最適消費量の導出を単純化している。ミクロ経済学ではいわゆる「限界分析」が基礎となる一方で、微分がつまづき学生は多いと思われるので、このような配慮は重要だろう。また、限界分析をおこなう際に、関連するグラフが資料に掲載されていたため、視覚的に理解しやすい内容となっていた。</p>			

学部	経済学部	実施教員	吉村 純一
1. 実施日・曜日・時限	11月11日(木)・2時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	マーケティングb	報告責任者	矢野 浩一
3. 履修登録者数	295人		
4. 公開授業参観者数	6人		
5. 授業実施状況			
<p>授業ではノマド消費という学生たちにとっても身近でありながら、現代の消費を表す重要なテーマについて、オンデマンド動画(youtube)を通じ、パワーポイント等を効果的に活用して授業が実施されていた。</p> <p>スライドの冒頭には前回授業に対する学生からのリアクション・ペーパーに一つ一つ吉村先生が丁寧に回答されており、学生・教員の双方向での理想的なやり取りが実現していた。</p> <p>また、オンデマンド動画では終始、学生たちに語りかけるように吉村先生が話をされ、対面授業と変わらない極めて質の高い授業が実施されていた。</p> <p>スライドは、ノマド消費に関する基礎から吉村先生の最新研究までの内容が、単なる文字情報ではなく、写真・図表等を用いて効果的に説明されており、学生の学修を助けるように工夫されていた。また、スライドに参考文献がきちんと掲載されており、より学修を深めたい学生に対して配慮されていた。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
特になし			

学部	法学部	実施教員	小嶋 崇弘
1. 実施日・曜日・時限	11月16日(火)・4時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	知的財産権法	報告責任者	田中 優企
3. 履修登録者数	337名		
4. 公開授業参観者数	3名		
5. 授業実施状況			
○内容			
商標法における登録要件及び侵害成立要件について			
○実施方法			
<p>当日の授業は、C-Learning(教材倉庫、小テスト、協働板、連絡・相談)を通じて、①配布資料(PDF)のダウンロード、②授業動画(MPEG-4 ムービー、3本・約68分)の視聴、③小テストの受験、④復習の手順で実施された</p> <p>授業動画では、パワーポイントを使用しながら、その内容に沿って解説が行われた。</p>			
○感想			
<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料、授業動画及び小テストの3点セットは、知識の着実な定着に有効な方法であると思われる。 ・図表が効果的に使用されていた。 ・解説に際しては、授業動画を視聴しながらメモをとる学生の負担を考慮して、ゆっくりとした話し方で進められていた。 ・資料が事前に配信されるので、学生は自分のペースに合わせて準備学習できるものと思われる。 			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントのスライド一枚当たりの文字数(特に判例の紹介)が少々多いのではないかという印象を受けた。もっとも、スライドの作成にあたっては、情報量の設定に苦慮することも多々あると思われる。 ・一つの判例紹介が数枚のスライドにわたる際、授業動画では一枚ずつ表示されるため、一覧性の確保に工夫の余地があるかもしれない。もっとも、受講者にはスライドが配布資料として提供されているので、それによってカバーされているようにも思われる。 ・授業動画では教員の姿が表示されているが、身振り手振り等を工夫する余地があるかもしれない。あるいは、一覧性を向上させるため、姿を表示しない、又は表示を小さくして、スライド一枚当たりの情報量を増やしても良いかもしれない。もっとも、対面授業とは異なり、オンライン授業の場合、受講者を前にしない分、やりこくさもあると思われる。 			

学部	法学部	実施教員	三竹 直哉
1. 実施日・曜日・時限	11月25日(木)・3時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	比較政治学	報告責任者	田中 優企
3. 履修登録者数	188名		
4. 公開授業参観者数	1名		
5. 授業実施状況			
○内容 質的比較分析(QCA) 練習(2回目)			
○実施方法 当日の授業は、YeStudyで提供される資料に基づいて、Zoomミーティングを使用しながら進められた。冒頭で当日のワークについて説明がなされ、3つのワークが順次行われた。ワークでは、受講者の希望により、グループワークと個人ワークのいずれかを選択できる配慮がなされていた。グループワーク(Zoomのブレイクアウトルーム)では、受講者は、カメラをオンにして、意見を交換し合ったり教え合ったりしながら課題に取り組んでいた。ワーク毎に、教員によるJAMボードを用いた解説に加え、チャットで受講者から課題を踏まえた意見の表明や質問が行われた。			
○感想 ・グループワークと個人ワークの選択制は、受講しやすい工夫であると思われた。 ・グループワークでは、活発なグループと静かなグループが見られたが、それぞれ滞りなく課題に取り組まれていた。 ・JAMボードを用いた解説は、オンライン授業を対面授業に近付けられる工夫の一つであると思われる。			
6. 授業改善ポイント指摘事項 ・当日は、授業の終盤が若干駆け足気味になっていた。もっとも、受講者のワークが教員の想定する通りに進まないこともあるので、ワークを組み込んだ形の授業の場合、その時間配分には難しさがあると思われる。 ・受講者からの意見の表明が若干少なかったように感じたので、その点の工夫が必要であるように思われた。もっとも、当日は、グループ及び個人によりワークの進捗にバラツキがあったようなので、今回に限られたことかもしれない。			

学部	経営学部	実施教員	村山 元理
1. 実施日・曜日・時限	11月22日(月)・2時限	教場	2研-203・オンライン
2. 実施科目名	企業論	報告責任者	中川 淳平
3. 履修登録者数	142人		
4. 公開授業参観者数	10人		
5. 授業実施状況			
・受講生各自は『中小企業白書2021』の事例に掲載された企業のうち、1社を事前に下調べしたうえで1500字以上のレポート①を作成し、5人程度のグループを当日形成した。グループワークでは、友人の発表内容を書きとることが強調された。書き取った内容はレポート②として、提出されることになっている。レポート①と②に基づいて、成績が7点満点となる。教員はレポート①の内容が不備の際は、再提出させている。グループワークの成果は、残り時間が少なく、代表者2名に発表させた。対面参加者は着席した場所でグループを決めて、オンライン参加者は、Google Meetのブレイクアウトルーム機能を用いてそれぞれ40分程度かけて自己紹介やディスカッションを行っていた。ノートパソコンを持参し、活用している学生が多かった。 ・大人数授業であっても、グループワークは活発に行われ、発表内容も充実していたことから、授業の目的が十分に果たされていた様子を見て取ることができたことは、学生のアンケート結果にも反映されていた。			
6. 授業改善ポイント指摘事項 ・グループの形成について、新入生セミナーなどで既に知り合った者同士のグループが多く、知らない人と話すことで、新たな人間関係を築いていく授業の副次的な目的が果たしにくい様子が散見された。 ・コロナ禍において感染対策やオンライン参加者間で形成されたグループワークの促進など、教員1人では注意しきれない面も発生していた。 ・このため、講義中心の大人数授業でグループ内のフリーライダーを減らし、効果的なアクティブラーニングを実施しやすくするためには、必要に応じてTAを補充できるような体制を整えていく必要があると感じた。			

学部	経営学部	実施教員	青木 茂樹
1. 実施日・曜日・時限	11月24日(水)・1時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	市場戦略概説B	報告責任者	西村 和夫
3. 履修登録者数	111人		
4. 公開授業参観者数	5人		
<p>5. 授業実施状況</p> <p>目標: 学生がグループでアイデアを考え、事業計画を立て、実際のビジネス・プラン・コンテストに応募する。</p> <p>内容: グループワークとプレゼンテーションによるPBL(授業4回中の1回め)</p> <p>課題: 「企画書を作る」</p> <p>提出先(A) リそなSDGsアイデアコンテスト</p> <p>提出先(B) まちだビジネスアイデアコンテスト</p> <p>スケジュール:</p> <p>(1)9:00 出欠(C-Learning)</p> <p>(2)9:01 概要の説明, 資料の提示</p> <p>(3)9:08 アイデアコンテストの説明:(A)リそなSDGs (B)町田ビジネス</p> <p>(4)9:13 企画書のワークシートの説明</p> <p>(5)9:16 自己他己評価の説明→成績評価基準の宣言</p> <p>(6)9:20 グループワークの指示(グループ分けと資料: Googleスプレッドシートによる)</p> <p>必要な係の指示: ファシリテーター, 書記, タイムキーパー</p> <p>(7)9:23 解散→グループワーク</p> <p>使用ツール: グループごとのMeet+Jamboard+(Gmail)+(Google Chat)</p> <p>留意点: ビデオのオン/オフは, グループごとにまちまちだった。</p> <p>(8) 10:15 集合</p> <p>(9) 10:17 グループ a~f の報告</p> <p>10:17 a. 蔵屋, 販売チャネル。 10:22 b. 久美堂。 10:23 c. リそな, ペット。</p> <p>10:27 d. リそな, 稚魚育成。(グループ e,f は次回授業の開始時に延期)</p> <p>(10) 10:29 クロージング 課題の指示</p> <p>(11) 10:31 出席の追加申請</p> <p>10:34 終了</p>			
<p>6. 授業改善ポイント指摘事項</p> <p>報告の当番制</p> <p>最後の報告を, 全グループが並列にどこか(Jamboardなど)で行って共有するほうがよいのではないのでしょうか。現在の代表6グループだけの発表では, 授業4回中に1回だけ発表すればよく, 発表が済んだグループはその後まじめにまとめ作業をしなくなる可能性があります。</p> <p>報告を共有し, その中からランダムに指名して発表させるとよさそうに思いました。すでに各グループのJamboardが報告になっているのならそれでよいです(そうなるべきでしょう)。</p> <p>グループによるばらつき</p> <p>アイスブレイキングの成否, ビデオのオン/オフは, グループごとにまちまちでした。もう少し強く, 統一的な指示をするほうがよいように思います(指示書の作成などによる)。TAも必要か。</p> <p>欠席者への対応</p> <p>事前に定めたグループ5人中で参加者が4人のグループもありました。欠席者への対応, 評価をどうするのが, 少し気になります。</p>			
<p>7. 授業の良かった点</p> <p>大人数グループワークでの問題解決型学習</p> <p>受講生100人のオンライン授業で, グループワークを行うのは驚異的でした。しかも実際のビジネスコンテストに応募するという「問題解決型学習(PBL)」をしていました。非常に刺激的な授業でした。</p> <p>グループ活動</p> <p>グループ内の議論も活発にでき, グループ独自の調査もうまくできているようでした。</p> <p>報告への評価</p> <p>プレゼンテーションに対する青木先生のコメントが的確で, 創造性をかき立てるものでした。</p> <p>各種ツールの使用(教師)</p> <p>青木先生が, 資料の提示と画面共有をよどみなく非常にうまく行っていました。スプレッドシートによるグループの分割と情報の共有がうまくできていました。スプレッドシートによるグループの分割と情報の共有がうまくできていました。Meetでの挙手機能を, 学生の意思表示(回答)にうまく利用していました。</p> <p>各種ツールの使用(学生)</p> <p>学生が, Meet, Jamboard, スプレッドシートなどのツールを自然にうまく使いこなしていました。これまでの授業の蓄積によるのだろうと思います。</p> <p>自己他己評価</p> <p>グループ内の学生が相互に複数の項目で評価する「自己他己評価」が興味深かったです。やってみたいと思いました。</p> <p>マニュアルの準備</p> <p>ワークシート「企画書の作り方の事例」(pdf)が, ご経験に基づいてとてもよくできていると感じました。</p>			

学部	医療健康科学部	実施教員	村田 渉
1. 実施日・曜日・時限	11月13日(土)・1時限	教場	オンライン
2. 実施科目名	画像工学概論Ⅲ	報告責任者	中島 祐二郎
3. 履修登録者数	60人	授業形態	オンデマンド型
4. 公開授業参観者数	4人		
5. 授業実施状況 Youtubeを用いたオンデマンド配信を用いた授業。講義資料は事前配布。 スライドは画像が多く、重要なスライドを☆印で示すことで、理解しやすく作られている。 授業の始めに前回授業の振り返りを行うことで、各授業の内容が系統的に理解できるように工夫している。 オンライン確認テストを用いて、授業内容の理解度を確認している。 国家試験で間違いやすいポイントを確認テストで出題している。 確認テストの解説をすることで知識の定着を図っているのは、参考になりたい。 オンデマンド配信を行うことで、一度の聴講で理解できない学生は理解できるまで繰り返し聴講できるメリットがあると考える。			
6. 授業改善ポイント指摘事項 音声にノイズが少し入っていたので、ノイズキャンセル機能のあるマイクを利用するとよい。			

学部	GMS学部	実施教員	松前 恵環
1. 実施日・曜日・時限	11月25日(木)・4時限	教場	1-301
2. 実施科目名	メディア法応用	報告責任者	高 媛
3. 履修登録者数	176人		
4. 公開授業参観者数	1人		
5. 授業実施状況 第9回にあたるこの授業は「個人情報保護のための基本的なルール(1)」(25分程)、「個人情報保護のための基本的なルール(2)」(25分程)、「AI・ビッグデータとプロファイリング」(30分程)という三つの項目に沿って進められた。授業の開始前に、レジュメ(A4表裏1枚)と、課題(A4裏表1枚、計4問)が配布されている。 感想: 1.90分を最大限に活用した充実した内容であった。法令などやや固い話であるにもかかわらず、教員は就活のような身近な話題から、ベネッセ事件やリクナビ事件といった個人情報漏洩に関する事件まで豊富な事例を挙げながら噛み砕いて解説してくれる。 2.教員は項目ごとに解説を行ったあと、順次に関連する3つの課題について回答を書かせることなど、理解度を深める工夫を凝らしている。また、授業中、ゲリラ的に「途中出題」を行うため、学生は聞き逃すまいと、最後まで集中力を保ち続けていた。 3.教員の話すリズムや抑揚、スピードの緩急はちょうどよく、とても聞きやすかった。 4.当日出席した学生数は150人ほどである。遅刻者や私語する人はほとんどおらず、全員が終始授業に集中している様子だった。			
6. 授業改善ポイント指摘事項 1.教員は授業の途中に時々学生に質問を投げかけたりしてるが、特に学生に発言を求めることはなかった。大人数の授業で難しいかもしれないが、たとえば、すぐに答えを言わずに、学生自身に考えさせる時間や学生同士にディスカッションの時間を3、4分ほど設けたうえ、適宜学生に発言させてみた方が、より学生の理解度を高めることができるかもしれない。 2.PPTは全体的にとっても充実した内容であるが、スライドによっては文字数がやや多い時があるので、たとえば、2枚分に分けて文字をより大きく表示した方がより見やすいのではないかと思う。			

学部	総合教育研究部	実施教員	柿原 和宏
1. 実施日・曜日・時限	11月26日(金)・3時限	教場	1-303・オンライン
2. 実施科目名	日本文学を学ぶ(4)	報告責任者	内藤 寿子
3. 学生履修者数	121人		
4. 公開授業参加者数	4人(対面2、オンライン2)		
5. 授業実施状況			
<p>「現代のミステリーⅠ 新本格ミステリーと叙述トリック」というタイトルのもと、綾辻行人『十角館の殺人』を題材に授業が実施された。授業内容としては、新本格ミステリーブームの歴史的背景が説明された上で、『十角館の殺人』の特徴や作品分析が多角的に行なわれており、ミステリーに興味を持つ学生はいうまでもなく、読書経験を全く持たない学生にとっても、理解しやすい丁寧な授業展開が印象的だった。</p> <p>授業形態は、対面授業とオンデマンドの併用である。オンラインでの受講者は、MEETのライブ配信で対面授業に参加できるようにもなっており、様々な事情を持つ学生に配慮した授業形態が取られていた。</p> <p>対面授業で提示および配布された資料も、オンライン授業で配信された資料および課題も非常に工夫されたものであった。特に、授業の題材となる小説を短く編集し、ポイントをまとめた「カット版テキスト」は、本科目の主眼ともいえる「言語によって書かれた小説というメディアの魅力」を受講生に伝える役割を果たしていた。全体として、自らの専門性を活かしながら、学生に寄り添った授業を実施しようとする、担当教員の熱意が感じられる公開授業であった。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<p>対面授業は、スクリーンにパワーポイントによる資料を映しながら進める形式であったため、教場前の照明を最初から最後まで暗くしていた。担当教員の表情や様子などが受講生に、分かるようなインターバルを挟むことにより、授業に臨場感がさらに加わるのではないかとと思われる。</p> <p>パワーポイントのスライド1つごとに、受講生が興味を持てるようなポイントが分かりやすく提示されていたが、情報量がかなり多いスライドもあり、文字が見えにくい場合もあった。大教場の提示資料は、情報を絞ってもよいと思われる。</p> <p>今回の対面授業では、コメントシートの作成などは実施されなかった。学生の興味を引き出す授業内容であったことから考えても、コメントを記したいと感じる受講生も多いはずである。担当教員によれば、学期中に3回ほどコメントの提出を求めているとのことであるが、授業時間内にコメントシートを作成する回数を増やしてもよいのではないかとと思われる。</p>			

学部	総合教育研究部	実施教員	笛田 千容
1. 実施日・曜日・時限	11月25日(木)・2時限	教場	3-810・オンライン
2. 実施科目名	スペイン語ⅡDb	報告責任者	上野 勝広
3. 履修登録者数	9人		
4. 公開授業参観者数	3人		
5. 授業実施状況			
<p>法学部2年生対象で、初級文法を終えた段階のスペイン語講読を主とするクラスである。使用テキストは『シン・フロンテラス — スペイン語圏はいま』で、今回は第3章の〈フラメンコの新しいスタイル〉が取り上げられた。</p> <p>授業展開で印象的なのは、具体的な映像と楽曲の紹介が適宜効果的に入ることだった。一回は5分以内と長すぎない。最初に話の舞台になるスペインの町の様子、そしてテキスト中に登場するアーティスト3人の紹介される。中には映像の方は刺激的すぎるとの判断から静止画とし、音声のみを流す教育的配慮もなされた。</p> <p>講読に関しては、テキスト見開き2ページで4段落の半分が教師の訳例、残り2段落を2人の学生が1段落ずつ訳したものを合わせたプリント配布があった。学生のスペイン語の音読の後、担当者の訳を添削しながら、形容詞の位置による意味の違いなど、既習文法のポイントチェックがされる。授業はほどよいテンポ感で進行し、単調に陥らない。板書の文字はかなり大きく、最後列からでも読みやすい。説明の声や内容も至って明瞭で、理解しやすい。教室は確かな学びに必要な緊張感を保ちながら、受講生たちの集中力もしっかり続いていた。</p>			
6. 授業改善ポイント指摘事項			
<p>ひたすら和訳にこだわり終始する伝統的にありがちなスタイルを踏襲せず、事前準備が周到かつ入念で受講学生の知的好奇心を上手に刺激する授業だったので、授業改善ポイントを指摘するのが正直難しい。それでも強いてあげる必要があれば、報告者の個人的見解として、以下の2点を挙げておく。</p> <p>・授業の終盤に数分で解答する練習問題があり、その中に2年生の通常の修得語彙の範囲を超える語が含まれていた。このような場合、直接解答になる語を求めるのではなく、予めいくつかの選択肢を提示してそこから選ばせるなどの配慮が必要に思われた。</p> <p>・講読授業の性格上なかなかやりにくく大変だが、理解確認の和訳に偏らず目標言語のスペイン語に触れる時間をより多くする。望ましいのは、〈直読直解〉〈直聴直解〉に近づくことである。そのためにテキスト内容に関するスペイン語での質疑応答の追加をしたいし、またテキストの録音を聞く場合は、2度目は文字を見ずに音声に集中させたい。</p>			

5. 学生による授業アンケート

(1) 「学生による授業アンケート」の概要

各教員の授業の改善を目的に、2021（令和3）年度「学生による授業アンケート」を下記の要領で実施した。C-Learning システムを利用し、Web 上で学生は回答をし、教員は結果を確認し、学生にフィードバックをする方式をとっている。本報告書では、集約したデータの学部学科専攻部門・質問項目ごとの平均値を示した。

◇実施期間

下記の期間に、該当科目の授業時間内に実施した。

前期（前期終了科目対象）：2021年6月25日～7月8日

後期（後期・通年科目対象）：2021年12月4日～24日

◇対象科目および対象学生数

全科目を対象に実施した。ただし、受講者数が10名未満の科目は対象外とした。

前期 1,596科目 89,437人

後期 2,334科目 129,069人

◇実施科目数および回答者数（延べ人数）

前期 1,596科目

対象者：89,437人

回答者：52,469人（58.7%）

後期 2,334科目

対象者：129,069人

回答者：67,905人（52.6%）

(2) 授業アンケート質問項目

- Q 1. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数選択可)
- 7: シラバスを見て授業内容に興味を持った
 - 6: シラバス以外の情報(友人等)により、授業内容に興味を持った
 - 5: 履修モデル(コース制等)を見て決めた
 - 4: 資格の取得
 - 3: 必修科目または選択科目だったから
 - 2: 時間割(曜日時限)を考慮して決めた
 - 1: その他
- Q 2. この授業の授業外学習(予習・復習・課題・試験準備など)の時間は1週間に何時間くらいですか。
- 5: 3時間以上～
 - 4: 2時間以上～3時間未満
 - 3: 1時間以上～2時間未満
 - 2: 1時間未満
 - 1: 全くしていない
- Q 3. あなたは授業に積極的に取り組んでいますか。
- 5: そう思う
 - 4: ややそう思う
 - 3: どちらとも言えない
 - 2: ややそう思わない
 - 1: そう思わない
- Q 4. この授業を何回欠席しましたか。
- ※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。
- (半期科目)
- 6: 0回 5: 1回 4: 2回 3: 3回 2: 4回 1: 5回以上
- (通年科目)
- 11: 0回 10: 1回 9: 2回 8: 3回 7: 4回 6: 5回 5: 6回 4: 7回
3: 8回 2: 9回 1: 10回以上
- Q 5. 授業時間・回数は確保されていますか。(補講・YeStudy等による課題授業含む)
- ※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。
- Q 6. この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

Q 7. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

(Q 5～7 選択肢)

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

Q 8. この授業での教材・資料（配信教材）や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

0: 教科書・配付資料（配信教材）等がない授業

Q 9. 教員は授業内容に沿った話し方や授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

Q 10. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

0: あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q 11. あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

※学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

Q12. あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身に付きましたか。

Q13. あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

(Q.11～13 選択肢)

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

Q14. この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q15. この授業の改善して欲しい点を具体的に記入してください。

Q16. 教員自由設定質問 (選択)

Q17. 教員自由設定設問 (記述)

Q18. あなたは「健康・スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。(通年科目のみ設問)

12: サッカー

11: テニス

10: 卓球

9: ゴルフ

8: 体操・トランポリン

7: ダンス

6: 柔術

5: ジョギング

4: トレーニング

3: ライフ&フィットネス

2: 室内球技

1: 屋外球技

Q19. あなたは「生涯スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。

6: テニス

5: ゴルフ

4: 卓球&ユニホック(ネオホッケー)

3: ダブルダッチ

2: ストレッチ&健康体育

1: 室内球技

(3) 項目別平均値

「項目別平均値」に関しては、前期・後期で実施されたアンケートについて、質問項目Q2～13の学部・学科・専攻・部門別平均値を表に示したものである。学科・専攻・部門は、担当教員の所属による集計となっている。

これらの表を解釈する際、Q2～4までが学生の授業への取り組みについての結果であるのに対して、Q5～13までが該当授業の内容についての結果であることを念頭においておく必要がある。

なお、学生による自由記述項目(Q14)並びに体育実技科目のみの設問(Q18・19)に関してはここでは報告していない。

表1 学科等別平均値(前期実施科目) ※「-」は前期アンケート対象科目なし

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		1.7	1.7	-	1.8	1.8	-	2.0	1.5	2.3	2.8	-	2.8
Q3 平均値		4.2	4.2	-	4.1	4.1	-	4.3	4.4	4.3	4.3	-	4.3
Q4 平均値		5.3	5.3	-	5.6	5.7	-	5.6	5.7	5.5	5.4	-	5.4
Q5 平均値		4.7	4.7	-	4.6	4.6	-	4.8	4.8	4.8	4.7	-	4.7
Q6 平均値		4.6	4.6	-	4.6	4.6	-	4.6	4.5	4.8	4.7	-	4.7
Q7 平均値		4.6	4.6	-	4.5	4.5	-	4.7	4.7	4.7	4.4	-	4.4
Q8 平均値		4.5	4.5	-	4.5	4.5	-	4.7	4.7	4.7	4.6	-	4.6
Q9 平均値		4.6	4.6	-	4.4	4.4	-	4.7	4.7	4.7	4.5	-	4.5
Q10 平均値		4.5	4.5	-	4.6	4.6	-	4.7	4.7	4.7	4.6	-	4.6
Q11 平均値		4.4	4.4	-	4.3	4.3	-	4.4	4.5	4.3	4.3	-	4.3
Q12 平均値		4.2	4.2	-	4.1	4.1	-	4.2	4.2	4.3	4.2	-	4.2
Q13 平均値		4.3	4.3	-	4.2	4.2	-	4.3	4.3	4.4	4.2	-	4.2
有効回答数		160			161			245			193		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	専任・非常勤	全体	専任	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.4	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2	1.9	2.4	2.1	2.1	2.1
Q3 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.2	4.2	4.2
Q4 平均値	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.4	5.2	5.6	5.6	5.7	5.6
Q5 平均値	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	4.5	4.8	4.8	4.8
Q6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3	4.5	4.7	4.7	4.7
Q7 平均値	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	4.3	4.3	4.4	4.5	4.5	4.5
Q8 平均値	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.6	4.3	4.3	4.4	4.6	4.5	4.6
Q9 平均値	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.2	4.3	4.6	4.4	4.6
Q10 平均値	4.4	4.4	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5	4.5
Q11 平均値	4.2	4.1	4.3	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.0	4.2
Q12 平均値	4.1	4.1	4.2	4.0	4.0	4.0	3.9	3.8	4.0	4.1	4.0	4.1
Q13 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.0	4.0	4.1	4.2	4.3	4.2
有効回答数	958			781			530			421		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.0	-	2.0	2.3	2.3	2.3	1.9	1.8	1.9	2.2	2.3	2.2
Q3 平均値	4.0	-	4.0	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2
Q4 平均値	5.7	-	5.7	5.7	5.8	5.6	5.8	5.9	5.8	5.7	5.8	5.6
Q5 平均値	4.5	-	4.5	4.7	4.7	4.6	4.6	4.7	4.6	4.7	4.8	4.6
Q6 平均値	4.6	-	4.6	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.7	4.6
Q7 平均値	4.5	-	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4
Q8 平均値	4.2	-	4.2	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.7	4.5
Q9 平均値	4.3	-	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.6	4.3	4.5	4.6	4.4
Q10 平均値	4.5	-	4.5	4.5	4.6	4.5	4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.4
Q11 平均値	4.2	-	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2
Q12 平均値	3.9	-	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1
Q13 平均値	4.2	-	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.2
有効回答数	143			1,037			1,107			1,719		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.2	2.3	2.2	2.2	2.2	2.3	2.4	2.2	2.0	2.1	2.0
Q3 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0	3.9	3.9	3.9
Q4 平均値	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.7	5.6	5.6	5.5	5.7	5.5	5.7
Q5 平均値	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.6
Q6 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.6	4.4	4.6
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.4	4.3	4.4
Q8 平均値	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.2	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.4	4.2	4.4	4.3	4.4
Q10 平均値	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2	4.4	4.4	4.2	4.4	4.2	4.4
Q11 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	3.9	4.0
Q12 平均値	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9
Q13 平均値	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0	4.0	3.9	4.0
有効回答数	4,767			3,668			2,313			981		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.5	2.2	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.4	2.2	2.2	1.9
Q3 平均値	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.1	4.0	4.3	4.1	4.2	4.0
Q4 平均値	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.9	5.9	5.8
Q5 平均値	4.6	4.6	4.6	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.7	4.6	4.6	4.6
Q7 平均値	4.3	4.4	4.3	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	4.5
Q8 平均値	4.5	4.5	4.5	4.2	4.2	4.3	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	4.6
Q9 平均値	4.4	4.5	4.4	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.5	4.5	4.4	4.5
Q10 平均値	4.5	4.5	4.5	4.2	4.2	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6
Q11 平均値	4.0	4.0	4.0	3.9	3.8	3.9	4.0	4.0	4.2	4.0	4.0	4.1
Q12 平均値	4.0	4.0	4.0	3.9	3.8	3.9	4.0	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0
Q13 平均値	4.1	4.2	4.1	4.0	3.9	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1
有効回答数	1,262			1,995			2,023			1,497		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.5	2.4	2.6	2.2	2.1	2.2	2.2	2.3	2.2	2.3	2.4	2.0
Q3 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2
Q4 平均値	5.6	5.6	5.6	5.5	5.5	5.6	5.6	5.6	5.7	5.6	5.6	5.6
Q5 平均値	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.6
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5
Q8 平均値	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6
Q9 平均値	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.6	4.6	4.6
Q10 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.6	4.6	4.5
Q11 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.4	4.4
Q12 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	4.2	4.2	4.2
Q13 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3
有効回答数	4,808			3,211			2,766			1,488		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.5	2.4	2.5	2.4	2.3	2.5	1.8	1.8	-	2.1	2.0	2.2
Q3 平均値	4.2	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	-	4.3	4.3	4.3
Q4 平均値	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.7	5.6	5.6	-	5.6	5.6	5.6
Q5 平均値	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	-	4.8	4.8	4.7
Q6 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6	4.5	4.5	-	4.7	4.7	4.7
Q7 平均値	4.3	4.2	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	-	4.5	4.6	4.5
Q8 平均値	4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	-	4.6	4.6	4.6
Q9 平均値	4.4	4.3	4.4	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	-	4.5	4.6	4.5
Q10 平均値	4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	-	4.6	4.7	4.6
Q11 平均値	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.5	4.5	-	4.4	4.4	4.4
Q12 平均値	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	-	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.3	4.4	4.4	-	4.4	4.4	4.4
有効回答数	8,041			3,274			553			1,299		

表2 学科等別平均値（後期実施科目）

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	2.0	2.0	1.9	2.1	2.1	2.1	2.3	2.5	2.2	2.5	2.4	2.6
Q3 平均値	4.0	4.1	3.8	4.0	4.0	4.3	4.2	4.2	4.2	4.4	4.3	4.4
Q4 平均値	5.1	5.1	4.2	4.9	4.9	4.9	5.1	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2
Q5 平均値	4.5	4.3	4.5	4.5	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.5	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.6
Q7 平均値	4.4	4.4	4.2	4.3	4.3	4.4	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5
Q8 平均値	4.4	4.4	4.2	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.7	4.6	4.6	4.5
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.5	4.4	4.6	4.5	4.6	4.4
Q10 平均値	4.4	4.4	4.1	4.4	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.5
Q11 平均値	4.1	4.1	3.8	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.4	4.5	4.4
Q12 平均値	4.0	4.0	3.7	4.0	4.0	4.2	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値	4.1	4.1	3.8	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.5	4.3
有効回答数	2,020			2,424			1,822			1,468		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	全体	専	非									
専任・非常勤												
Q2 平均値	2.2	2.3	2.2	2.2	2.3	2.0	2.1	2.0	2.1	2.3	2.4	2.1
Q3 平均値	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2
Q4 平均値	5.4	5.5	5.3	5.3	5.3	5.3	5.1	5.1	5.1	5.3	5.3	5.2
Q5 平均値	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.6	4.5	4.7	4.6	4.6	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6
Q7 平均値	4.5	4.5	4.6	4.5	4.4	4.6	4.3	4.3	4.5	4.3	4.2	4.4
Q8 平均値	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.3	4.3	4.5	4.4	4.3	4.4
Q9 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.3	4.3	4.5	4.4	4.4	4.4
Q10 平均値	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	4.4	4.3	4.6	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値	4.4	4.3	4.4	4.2	4.1	4.3	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2
Q12 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1
Q13 平均値	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2
有効回答数	1,200			1,017			1,472			1,017		

(学部)学科	(文)考古学			(文)社会学			(文)社会福祉学			(文)心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.2	2.4	2.0	2.2	2.3	2.1	1.9	1.9	1.9	2.1	2.3	2.0
Q3 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.1
Q4 平均値	5.3	5.3	5.3	5.5	5.6	5.4	5.5	5.6	5.3	5.5	5.6	5.5
Q5 平均値	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.8	4.6
Q6 平均値	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.8	4.6
Q7 平均値	4.5	4.5	4.6	4.3	4.4	4.3	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4
Q8 平均値	4.6	4.5	4.6	4.3	4.4	4.2	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.5
Q9 平均値	4.6	4.5	4.6	4.3	4.4	4.2	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.5
Q10 平均値	4.6	4.6	4.6	4.4	4.5	4.3	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.5
Q11 平均値	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.1	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3
Q12 平均値	4.2	4.2	4.1	4.0	4.1	4.0	4.1	4.3	4.0	4.1	4.2	4.1
Q13 平均値	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.1	4.3	4.4	4.2	4.3	4.4	4.2
有効回答数	692			1145			1,499			2,348		

(学部)学科	(経済)経済			(経済)商			(経済)現代応用			(法)法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.1
Q3 平均値	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.1	4.0	3.9	4.0
Q4 平均値	5.4	5.5	5.4	5.5	5.5	5.5	5.4	5.4	5.5	5.0	5.0	5.1
Q5 平均値	4.6	4.6	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5
Q6 平均値	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5
Q7 平均値	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.2	4.2	4.2	4.4
Q8 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.2	4.2	4.3
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.4
Q10 平均値	4.4	4.5	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.2	4.4
Q11 平均値	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.0	3.9	3.9	4.1
Q12 平均値	4.2	4.2	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	3.9	3.9	3.9	4.0
Q13 平均値	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.0	4.0	3.9	4.0
有効回答数	3,866			2,681			1,754			7,294		

(学部)学科	(法)政治			(経営)経営			(経営)市場戦略			(医療健康科)		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	2.4	2.4	2.2	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.4	2.4	1.8
Q3 平均値	4.1	4.2	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.4	3.9
Q4 平均値	5.3	5.3	5.2	5.4	5.4	5.3	5.3	5.3	5.4	5.8	5.8	5.7
Q5 平均値	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5
Q8 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.4
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.6
Q10 平均値	4.5	4.5	4.4	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.3	4.6	4.6	4.7
Q11 平均値	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.4
Q12 平均値	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0	4.3	4.3	4.1
Q13 平均値	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.4	4.4	4.3
有効回答数	2,815			3,390			2,002			1,439		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	2.4	2.4	2.5	2.0	2.0	2.0	2.2	2.2	2.1	2.1	2.2	2.0
Q3 平均値	4.3	4.3	4.2	4.0	4.0	4.0	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	4.3
Q4 平均値	5.4	5.4	5.3	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3	5.3	5.2	5.1	5.3
Q5 平均値	4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7
Q7 平均値	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.5
Q8 平均値	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6
Q9 平均値	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6
Q10 平均値	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6
Q11 平均値	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.4	4.4	4.4
Q12 平均値	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	3.9	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.3
Q13 平均値	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.4
有効回答数	3,671			3,934			2,339			1,469		

(学部)学科	(総合)外国語一			(総合)外国語二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	2.6	1.5	1.5	-	2.1	2.0	2.1
Q3 平均値		4.2	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.6	4.6	-	4.3	4.3	4.3
Q4 平均値		5.2	5.2	5.2	5.3	5.2	5.3	4.9	4.9	-	5.4	5.4	5.3
Q5 平均値		4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	-	4.7	4.8	4.7
Q6 平均値		4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	-	4.6	4.7	4.6
Q7 平均値		4.4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.4	4.7	4.7	-	4.5	4.6	4.5
Q8 平均値		4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.7	4.7	-	4.5	4.6	4.5
Q9 平均値		4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.7	4.7	-	4.5	4.6	4.5
Q10 平均値		4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	-	4.6	4.7	4.6
Q11 平均値		4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.2	4.6	4.6	-	4.4	4.5	4.4
Q12 平均値		4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.5	4.5	-	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値		4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	-	4.4	4.4	4.4
有効回答数		7,285			2,651			1,468			1,468		

表3 学科等別平均値 (全体)

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.0	2.0	1.9	2.1	2.1	2.1	2.3	2.4	2.2	2.5	2.4	2.6
Q3 平均値		4.1	4.1	3.8	4.0	4.0	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3
Q4 平均値		5.1	5.1	4.2	5.0	5.0	4.9	5.2	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2
Q5 平均値		4.5	4.5	4.3	4.6	4.5	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値		4.5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.5	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.6
Q7 平均値		4.4	4.4	4.2	4.4	4.3	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5
Q8 平均値		4.4	4.4	4.2	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.7	4.6	4.6	4.5
Q9 平均値		4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5
Q10 平均値		4.4	4.4	4.1	4.4	4.4	4.5	4.6	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6
Q11 平均値		4.1	4.1	3.8	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.5	4.3
Q12 平均値		4.0	4.0	3.7	4.0	4.0	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値		4.1	4.1	3.8	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.5	4.3
有効回答数		2,180			2,585			2,067			1,661		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3	2.0	2.1	2.0	2.2	2.2	2.3	2.1
Q3 平均値	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2
Q4 平均値	5.5	5.6	5.4	5.5	5.5	5.4	5.2	5.1	5.2	5.4	5.4	5.3
Q5 平均値	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6	4.7
Q6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6
Q7 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.6	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.4
Q8 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5
Q9 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.3	4.4	4.5	4.4	4.5
Q10 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.6	4.4	4.3	4.6	4.5	4.6	4.5
Q11 平均値	4.3	4.2	4.3	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2
Q12 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1
Q13 平均値	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2
有効回答数	2,158			1,798			2,002			1,438		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.2	2.3	2.0	2.2	2.3	2.2	1.9	1.9	1.9	2.2	2.3	2.1
Q3 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.3	4.2
Q4 平均値	5.4	5.4	5.4	5.6	5.7	5.5	5.6	5.7	5.5	5.6	5.7	5.5
Q5 平均値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.6	4.7	4.8	4.6
Q6 平均値	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6
Q7 平均値	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.4
Q8 平均値	4.6	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5
Q9 平均値	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.3	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.4
Q10 平均値	4.6	4.6	4.6	4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.5
Q11 平均値	4.3	4.3	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2
Q12 平均値	4.1	4.2	4.1	4.0	4.0	4.1	4.2	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1
Q13 平均値	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.4	4.2	4.3	4.3	4.2
有効回答数	883			2,348			2,458			4,842		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.3	2.4	2.2	2.2	2.3	2.1
Q3 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	3.9	3.9	4.0
Q4 平均値	5.5	5.5	5.5	5.6	5.6	5.6	5.5	5.5	5.5	5.1	5.0	5.3
Q5 平均値	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5
Q6 平均値	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.2	4.2	4.4
Q8 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.2	4.2	4.3
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.4	4.2	4.3	4.2	4.4
Q10 平均値	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2	4.4
Q11 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0	3.9	3.9	4.0
Q12 平均値	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9
Q13 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.0	4.0	3.9	4.0
有効回答数	8,633			6,349			4,067			8,275		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値	2.4	2.4	2.2	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	1.9
Q3 平均値	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.3	4.0	
Q4 平均値	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	5.4	5.5	5.4	5.5	5.8	5.8	5.8	
Q5 平均値	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	
Q6 平均値	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.7	4.6	
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	
Q8 平均値	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.4	
Q9 平均値	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	
Q10 平均値	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2	4.3	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	
Q11 平均値	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	
Q12 平均値	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.2	4.2	4.1	
Q13 平均値	4.1	4.2	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.2	
有効回答数	4,077			5,385			4,025			2,936			

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.5	2.4	2.6	2.1	2.1	2.1	2.2	2.3	2.2	2.2	2.3	2.0
Q3 平均値		4.3	4.3	4.2	4.0	4.1	4.0	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2
Q4 平均値		5.5	5.5	5.5	5.4	5.3	5.4	5.5	5.5	5.5	5.4	5.4	5.4
Q5 平均値		4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7
Q6 平均値		4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.6
Q7 平均値		4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.5
Q8 平均値		4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6
Q9 平均値		4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.6	4.6	4.6
Q10 平均値		4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6
Q11 平均値		4.2	4.3	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.4	4.4	4.4
Q12 平均値		4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0	4.2	4.2	4.2
Q13 平均値		4.3	4.3	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3
有効回答数		8,479			7,145			5,105			2,957		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.4	2.5	2.5	2.5	2.4	2.6	1.6	1.6	-	2.3	2.2	2.5
Q3 平均値		4.2	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.5	4.5	-	4.3	4.3	4.3
Q4 平均値		5.4	5.4	5.4	5.5	5.4	5.5	5.1	5.1	-	5.5	5.5	5.5
Q5 平均値		4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	-	4.7	4.8	4.7
Q6 平均値		4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	-	4.7	4.7	4.7
Q7 平均値		4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.4	4.6	4.6	-	4.5	4.6	4.5
Q8 平均値		4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	-	4.5	4.6	4.5
Q9 平均値		4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	-	4.5	4.6	4.5
Q10 平均値		4.4	4.5	4.4	4.6	4.7	4.5	4.7	4.7	-	4.6	4.7	4.6
Q11 平均値		4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.6	4.6	-	4.4	4.5	4.4
Q12 平均値		4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.4	4.4	-	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値		4.1	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	-	4.4	4.4	4.4
有効回答数		15,326			5,925			2,021			2,767		

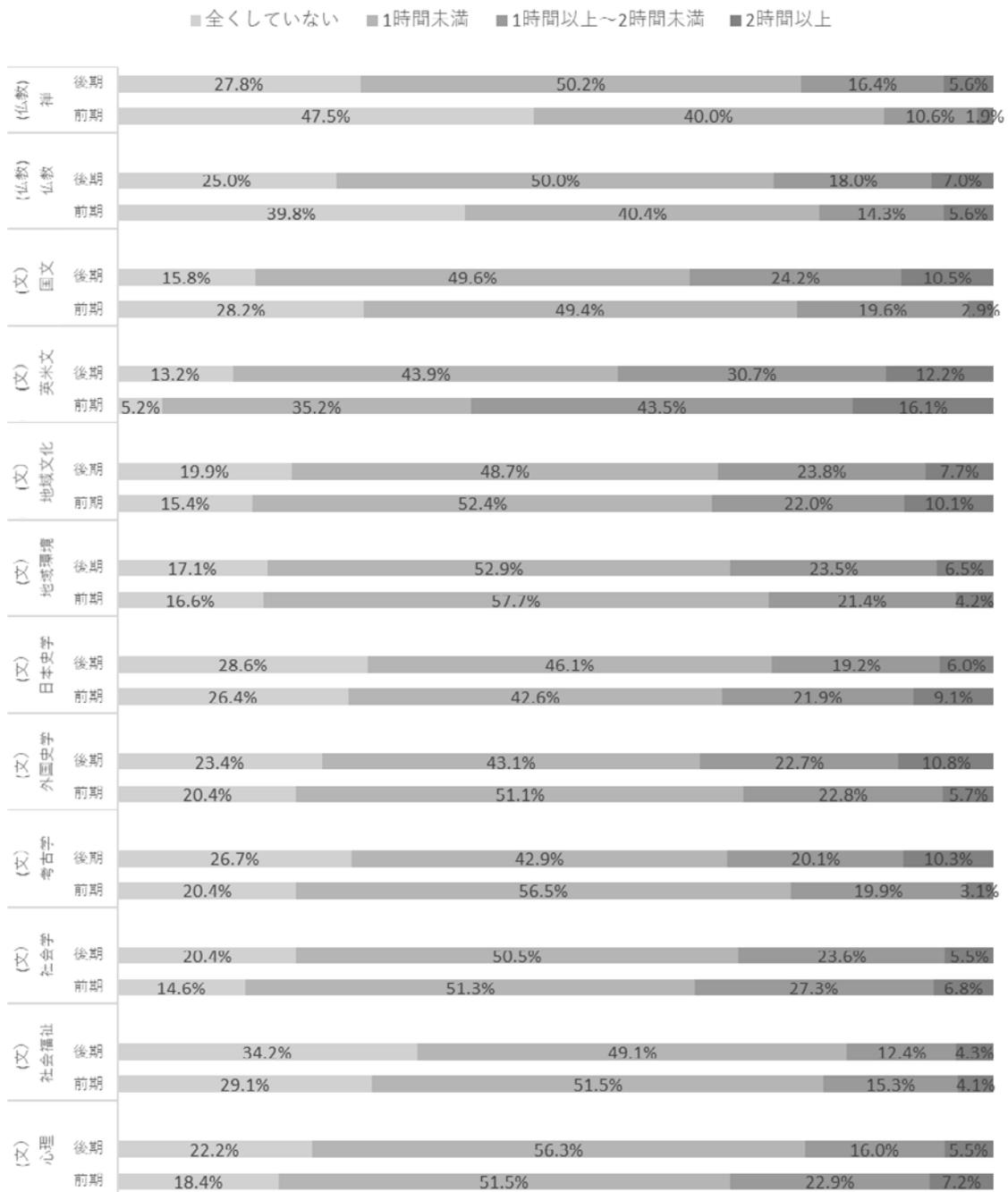
(4) 受講生の講義への取り組み

「受講生の講義への取り組み」に関しては、(3) 項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値を示している。なお、各グラフには前期実施科目と後期実施科目の平均値である。各アンケート項目は5段階評価で、ポイントが大きいほど良い評価となっている。

(注) グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注) グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q4)。

Q2.この授業の授業外学習(予習・復習・課題・試験準備など)の時間は1週間に何時間くらいですか。

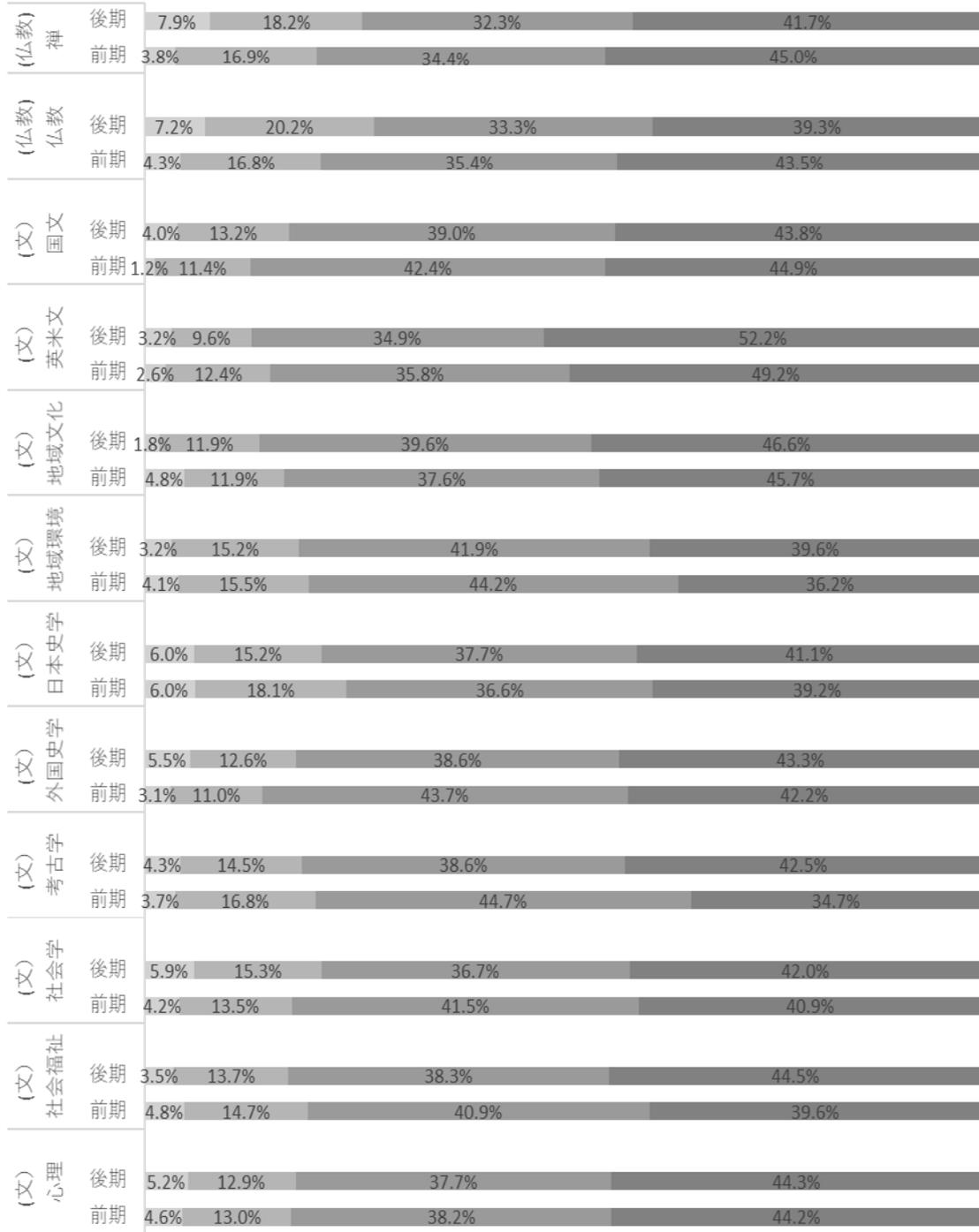


令和3年度FD活動報告書

(経済)	経済	後期	17.3%	49.3%	24.8%	8.7%
		前期	18.4%	47.5%	26.8%	7.3%
(経済)	商	後期	18.6%	52.9%	21.3%	7.2%
		前期	19.5%	50.1%	24.0%	6.4%
(経済)	現代応用	後期	16.2%	48.0%	24.6%	11.2%
		前期	17.3%	47.1%	27.0%	8.6%
(法)	法	後期	18.5%	47.8%	26.4%	7.3%
		前期	26.1%	53.6%	16.4%	3.9%
(法)	政治	後期	14.4%	47.3%	28.7%	9.6%
		前期	16.6%	45.5%	28.1%	9.8%
(経済)	経済	後期	14.8%	45.3%	30.0%	9.9%
		前期	17.8%	42.4%	29.6%	10.2%
(経済)	市場戦略	後期	17.5%	48.4%	24.3%	9.8%
		前期	19.4%	44.2%	27.0%	9.4%
(医療健康科)		後期	21.5%	44.0%	20.1%	14.4%
		前期	20.6%	50.1%	21.8%	7.5%
(GMS)		後期	15.3%	42.6%	29.8%	12.3%
		前期	13.7%	41.9%	30.3%	14.1%
(総合)	文化学	後期	26.5%	53.8%	15.6%	4.1%
		前期	18.2%	52.9%	23.0%	5.9%
(総合)	自然科学	後期	19.7%	49.8%	24.1%	6.4%
		前期	18.3%	47.9%	26.8%	6.9%
(総合)	日本文化	後期	24.9%	48.5%	19.9%	6.7%
		前期	17.5%	49.8%	24.3%	8.4%
(総合)	外国語第一	後期	10.0%	48.7%	33.4%	8.0%
		前期	9.0%	44.9%	37.2%	8.8%
(総合)	外国語第二	後期	6.5%	46.3%	37.7%	9.5%
		前期	9.2%	45.8%	35.7%	9.4%
(総合)	スポーツ	後期		64.6%	27.6%	4.9%
		前期	40.3%		47.6%	8.5%
(総合)	教職課程	後期	25.6%	49.9%	19.8%	4.6%
		前期	21.5%	49.3%	24.2%	4.9%

Q3.あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

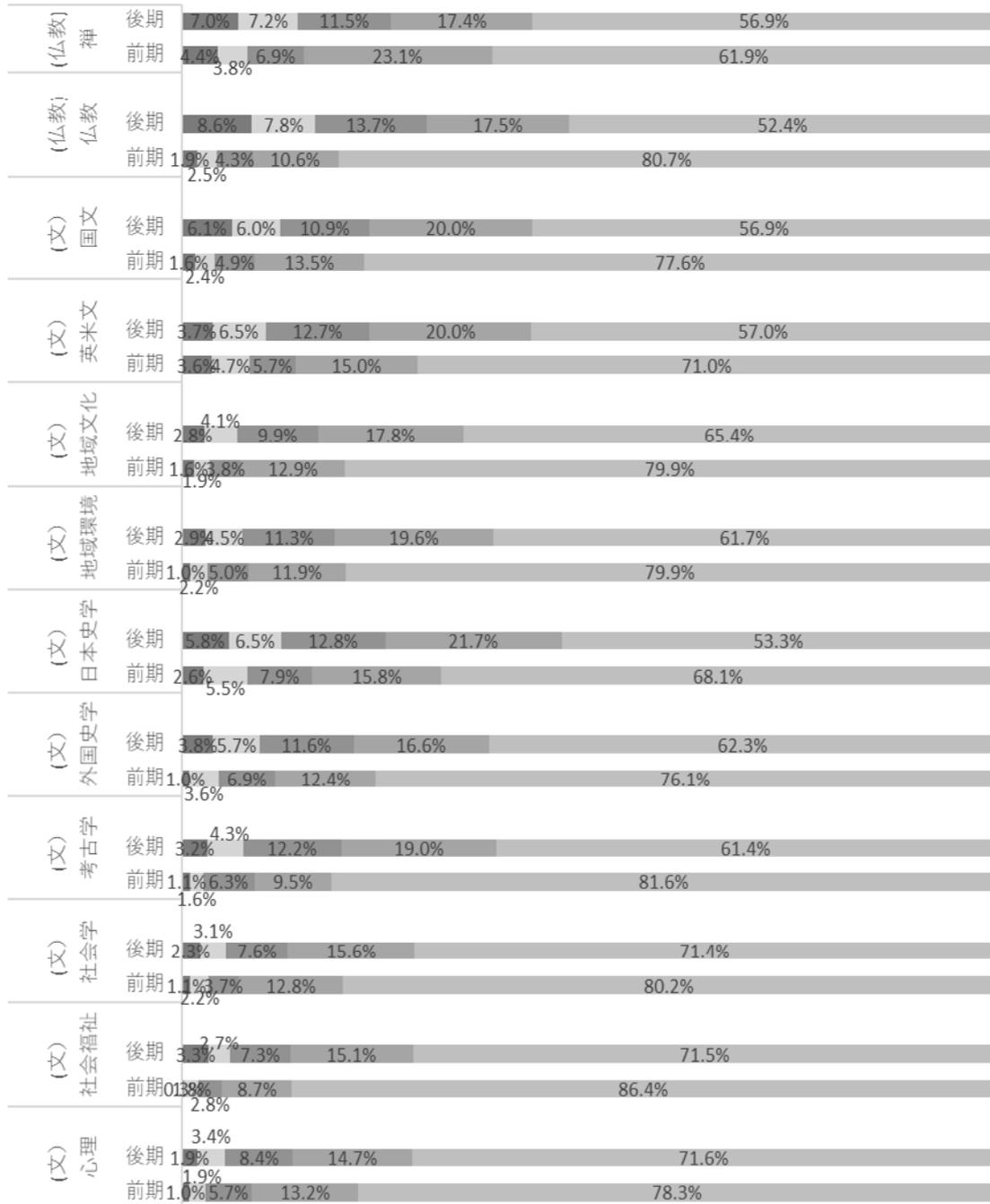
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う

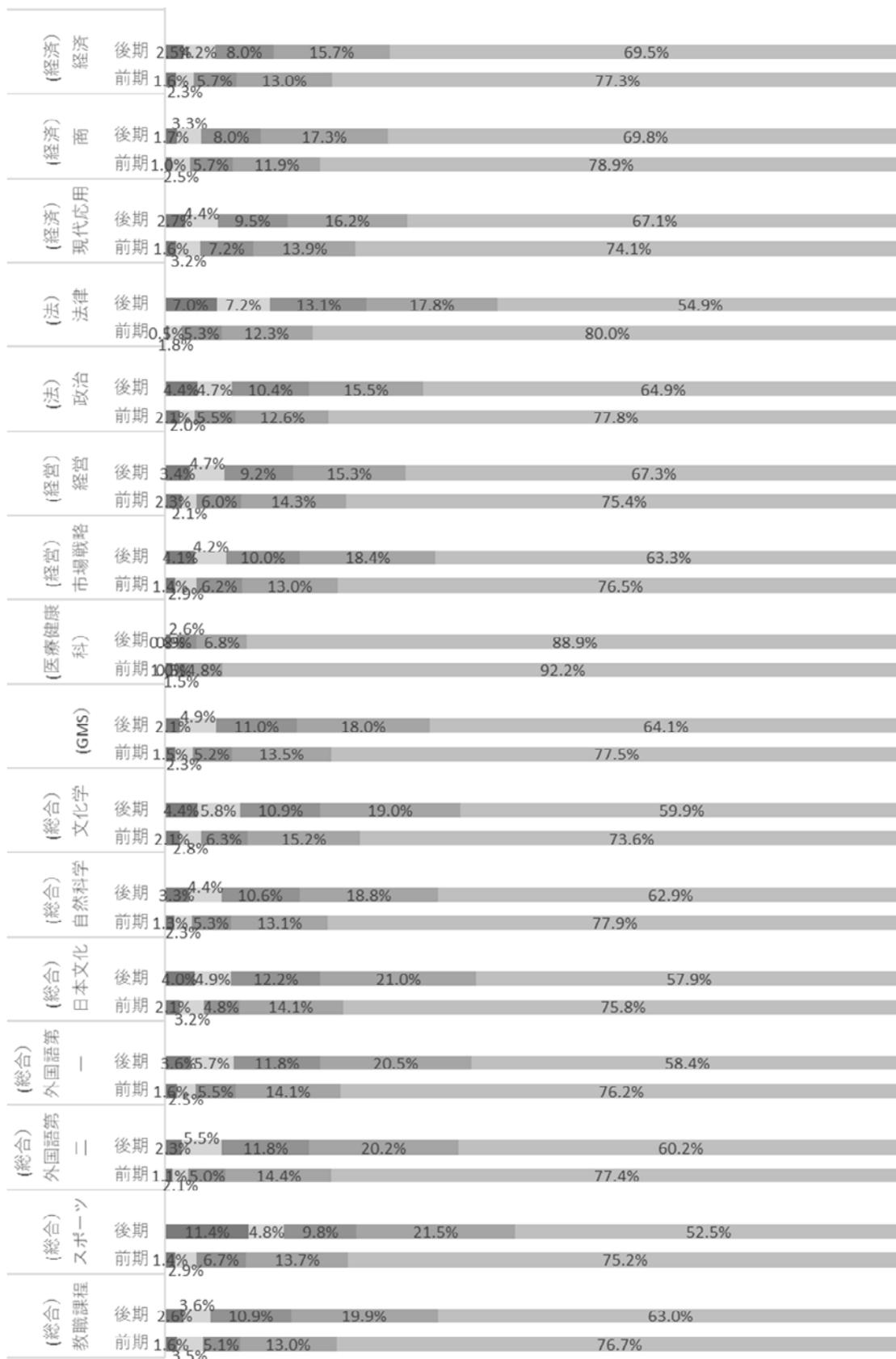


(経済) 経済	後期	5.6%	14.5%	32.8%	47.1%
	前期	5.7%	14.5%	34.7%	45.1%
(経済) 商	後期	4.7%	14.3%	32.9%	48.1%
	前期	5.7%	15.7%	36.7%	41.9%
(経済) 現代応用	後期	5.1%	14.7%	32.8%	47.3%
	前期	6.4%	15.8%	35.3%	42.5%
(法) 法律	後期	8.5%	21.6%	36.8%	36.7%
	前期	12.9%	35.3%	67.7%	48.4%
(法) 政治	後期	6.1%	17.1%	34.7%	42.2%
	前期	8.2%	17.8%	34.7%	39.3%
(経営) 経営	後期	6.3%	15.2%	36.9%	41.5%
	前期	9.2%	19.1%	33.7%	37.9%
(経営) 市場戦略	後期	5.4%	13.8%	36.8%	43.9%
	前期	6.7%	15.9%	36.7%	40.7%
(医療健康) 科	後期	3.1%	12.8%	29.7%	54.5%
	前期	5.1%	15.9%	34.9%	44.1%
(GMS)	後期	5.3%	11.3%	32.6%	50.7%
	前期	4.8%	11.7%	34.9%	48.5%
(総合) 文化学	後期	8.3%	18.6%	35.5%	37.6%
	前期	5.7%	16.6%	35.4%	42.3%
(総合) 自然科学	後期	5.0%	15.7%	34.1%	45.2%
	前期	4.7%	15.0%	36.7%	43.6%
(総合) 日本文化	後期	5.0%	12.3%	34.3%	48.4%
	前期	3.7%	14.1%	33.1%	49.1%
(総合) 外国語第一	後期	4.8%	13.0%	37.0%	45.2%
	前期	4.5%	14.2%	39.1%	42.2%
(総合) 外国語第二	後期	4.1%	10.9%	34.7%	50.2%
	前期	3.3%	11.9%	37.0%	47.7%
(総合) スポーツ	後期	2.8%	6.5%	20.7%	70.0%
	前期	2.5%	10.8%	32.0%	54.6%
(総合) 教職課程	後期	4.2%	11.2%	34.2%	50.4%
	前期	3.4%	10.0%	35.1%	51.5%

Q4.この授業を何回欠席しましたか。

■4回以上 ■3回 ■2回 ■1回 ■0回





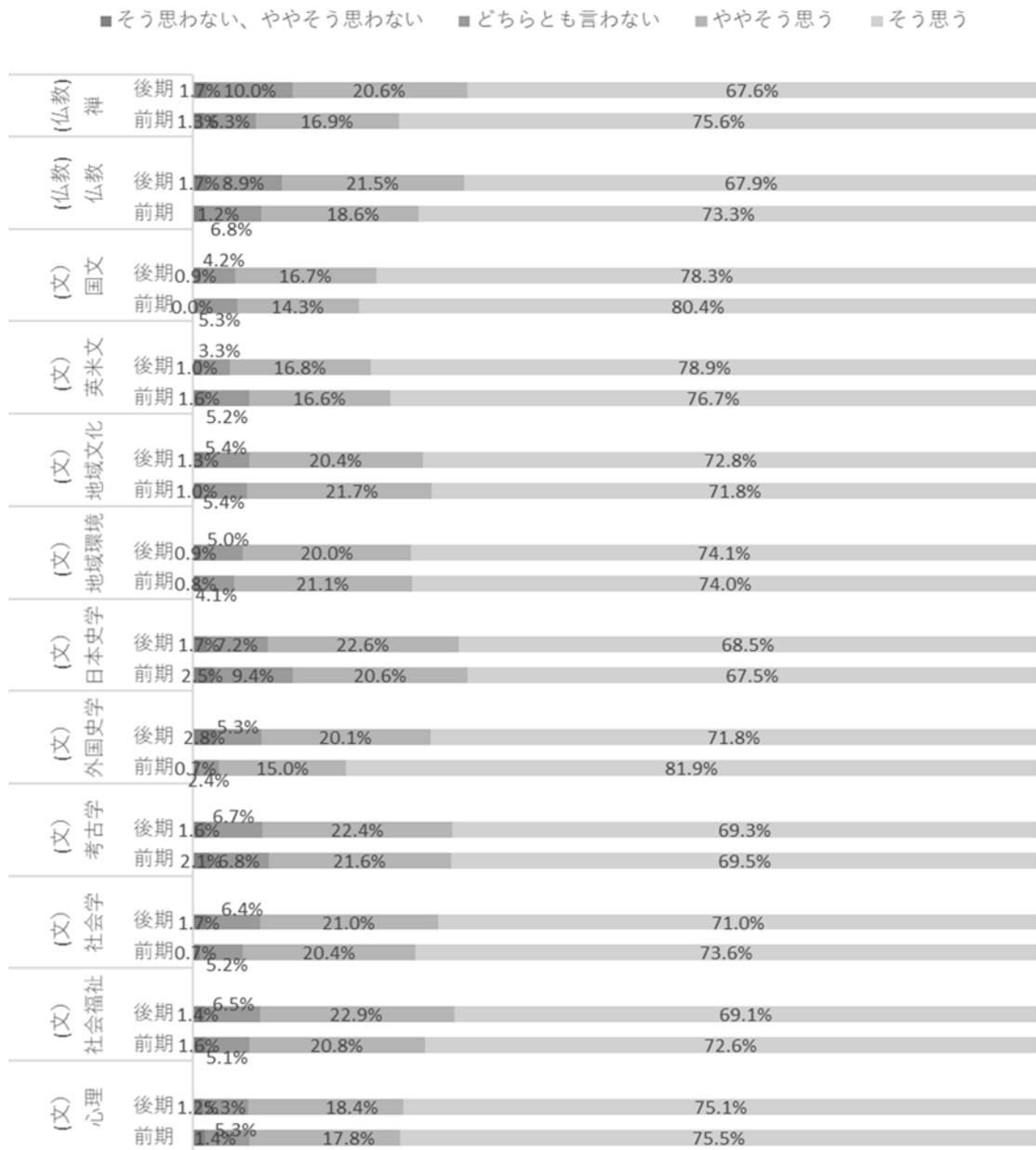
(5) 授業についての評価

「授業についての評価」に関しては、(3) 項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値に基づき、授業時間・回数の確保(Q5)、シラバスについて(Q6)、授業の進み方(Q7)、教材・資料・機材等の使い方(Q8)、授業に対する教員の取り組み(Q9~10)、授業内容の理解度(Q11)、自主的な学びの姿勢(Q12)、学修の実感(Q13)を示している。

(注) グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注) グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q5・7~11)

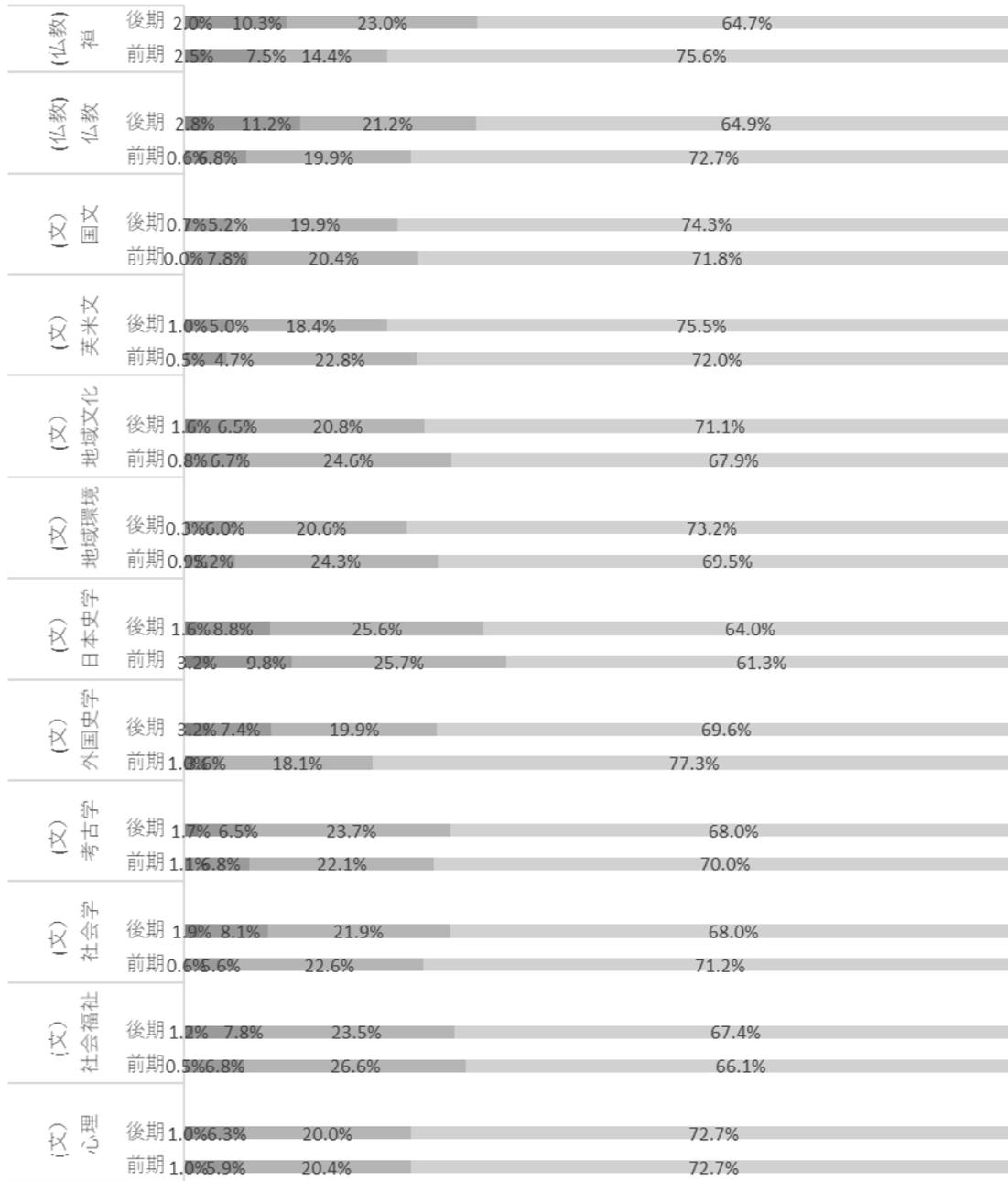
Q5.授業時間・回数は確保されていますか。(補講・YeStudy等による
課題授業含む)



(経済) 経済	後期	2.1%	8.1%	20.8%	69.0%
	前期	2.1%	8.7%	21.6%	67.6%
(経済) 商	後期	1.6%	9.1%	21.7%	67.6%
	前期	1.6%	9.7%	23.5%	65.2%
(経済) 現代応用	後期	2.3%	8.6%	20.0%	69.2%
	前期	1.5%	10.0%	22.4%	66.1%
(法) 法律	後期	2.4%	9.7%	24.0%	63.9%
	前期	1.6%	8.0%	20.6%	69.8%
(法) 政治	後期	1.8%	6.6%	19.4%	72.1%
	前期	1.7%	6.7%	21.1%	70.4%
(経営) 経営	後期	2.5%	7.9%	23.5%	66.2%
	前期	3.0%	11.1%	23.3%	62.6%
(経営) 市場戦略	後期	1.5%	6.2%	19.3%	73.0%
	前期	2.0%	7.1%	22.6%	68.3%
(医療健康 科)	後期	4.9%	11.0%	14.1%	80.1%
	前期	1.3%	5.2%	18.4%	75.2%
(GMS)	後期	1.5%	5.0%	18.1%	75.5%
	前期	1.3%	4.9%	19.4%	74.3%
(総合) 文化学	後期	1.4%	8.2%	21.5%	68.8%
	前期	1.3%	6.7%	21.1%	70.9%
(総合) 自然科学	後期	1.3%	7.1%	20.5%	71.0%
	前期	1.2%	7.4%	21.4%	70.0%
(総合) 日本文化	後期	1.3%	4.6%	18.0%	76.1%
	前期	1.3%	4.6%	17.7%	76.4%
(総合) 外国語第 一	後期	1.5%	6.3%	20.0%	72.1%
	前期	1.6%	6.7%	20.5%	71.2%
(総合) 外国語第 二	後期	1.0%	4.3%	17.4%	77.1%
	前期	1.0%	5.5%	18.6%	74.9%
(総合) スポーツ	後期	1.3%	4.5%	16.2%	77.5%
	前期	0.7%	8.1%	19.0%	72.2%
(総合) 教職課程	後期	0.8%	4.9%	16.6%	77.7%
	前期	1.1%	4.4%	13.1%	81.4%

Q6.この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

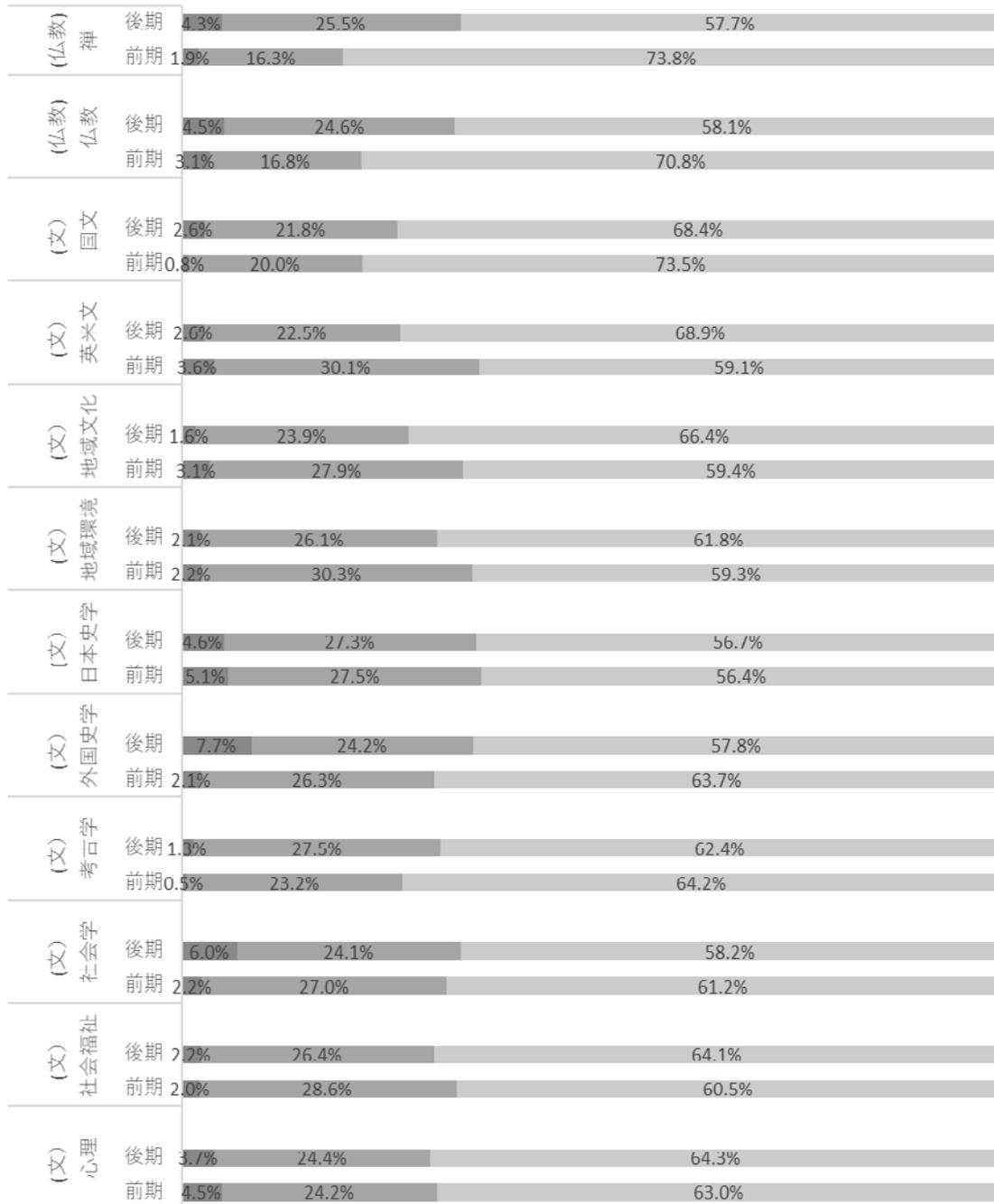
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言えない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済)	経済	後期	2.3%	8.5%	21.2%	68.0%
		前期	2.3%	8.7%	22.1%	66.9%
(経済)	商	後期	2.2%	9.2%	22.2%	66.4%
		前期	1.8%	9.0%	24.4%	64.8%
(経済)	現代応用	後期	2.3%	9.6%	20.9%	67.2%
		前期	2.0%	8.9%	24.4%	64.7%
(法)	法律	後期	2.2%	10.2%	25.3%	62.4%
		前期	2.1%	8.3%	21.6%	68.0%
(法)	政治	後期	1.6%	7.8%	21.8%	68.8%
		前期	1.7%	7.4%	23.2%	67.7%
(経営)	経営	後期	2.3%	9.6%	24.0%	64.1%
		前期	2.3%	11.6%	25.1%	61.1%
(経営)	市場戦略	後期	1.8%	7.4%	21.9%	68.9%
		前期	2.3%	8.8%	23.0%	65.9%
(医療健康)	科)	後期	0.8%	6.3%	14.9%	78.0%
		前期	1.6%	6.9%	18.3%	73.1%
(GMS)	(GMS)	後期	1.7%	5.9%	18.0%	74.4%
		前期	1.3%	6.2%	20.2%	72.3%
(総合)	文化学	後期	1.9%	8.7%	22.7%	66.6%
		前期	1.4%	7.2%	21.4%	70.0%
(総合)	自然科学	後期	1.4%	7.1%	21.0%	70.6%
		前期	1.1%	7.3%	21.0%	70.6%
(総合)	日本文化	後期	1.3%	6.3%	18.1%	75.3%
		前期	1.1%	6.0%	19.4%	73.5%
(総合)	外国語第Ⅰ	後期	2.4%	7.6%	21.6%	68.5%
		前期	2.0%	8.9%	22.9%	66.1%
(総合)	外国語第Ⅱ	後期	1.4%	6.4%	18.2%	73.9%
		前期	0.9%	6.8%	19.5%	72.7%
(総合)	スポーツ	後期	1.6%	6.5%	15.9%	76.0%
		前期	1.4%	10.1%	21.2%	67.3%
(総合)	教職課程	後期	1.4%	6.3%	18.2%	74.1%
		前期	1.1%	6.1%	17.1%	77.7%

Q7この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

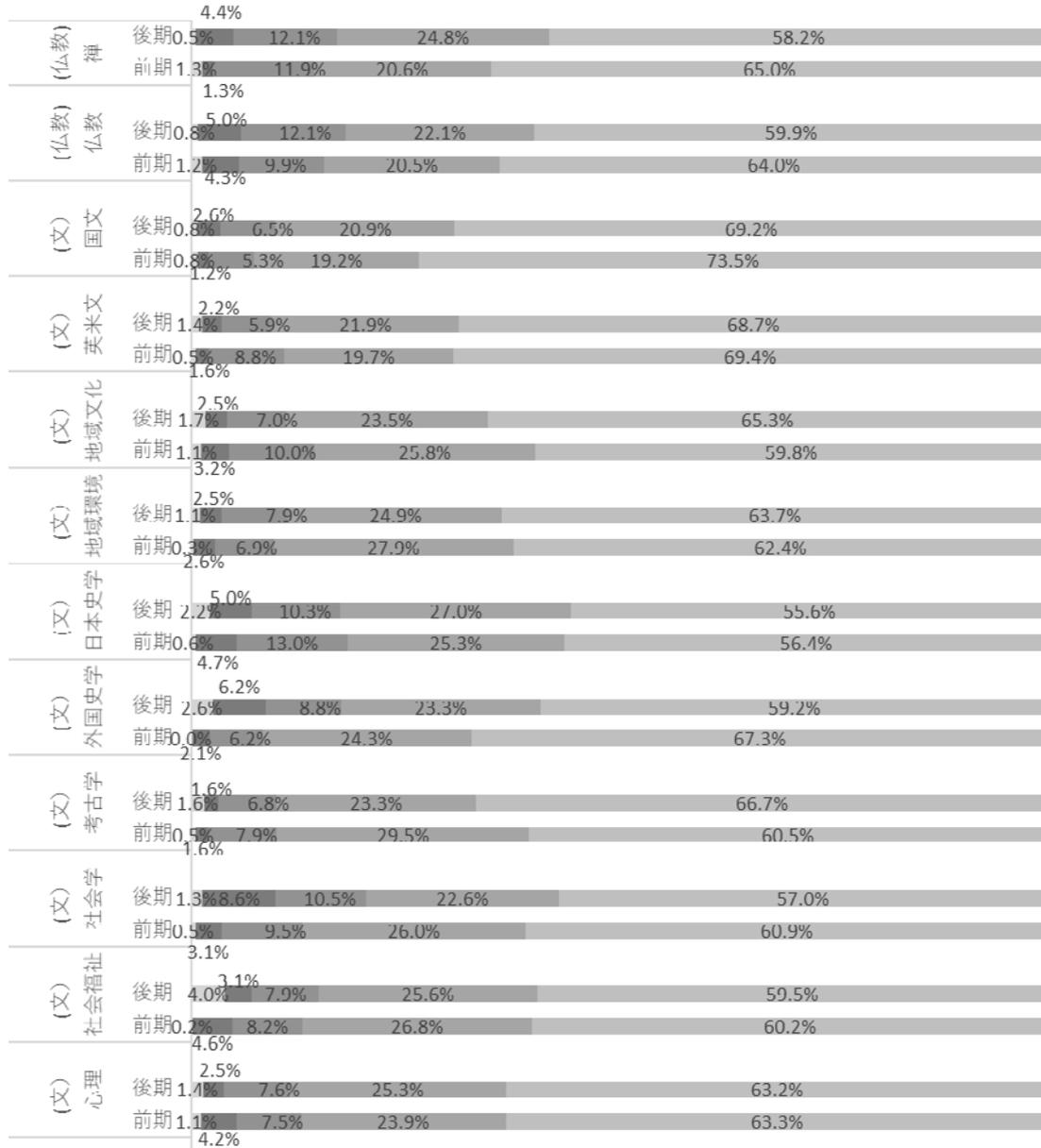
■ そう思わない、ややそう思わない ■ ややそう思う ■ そう思う

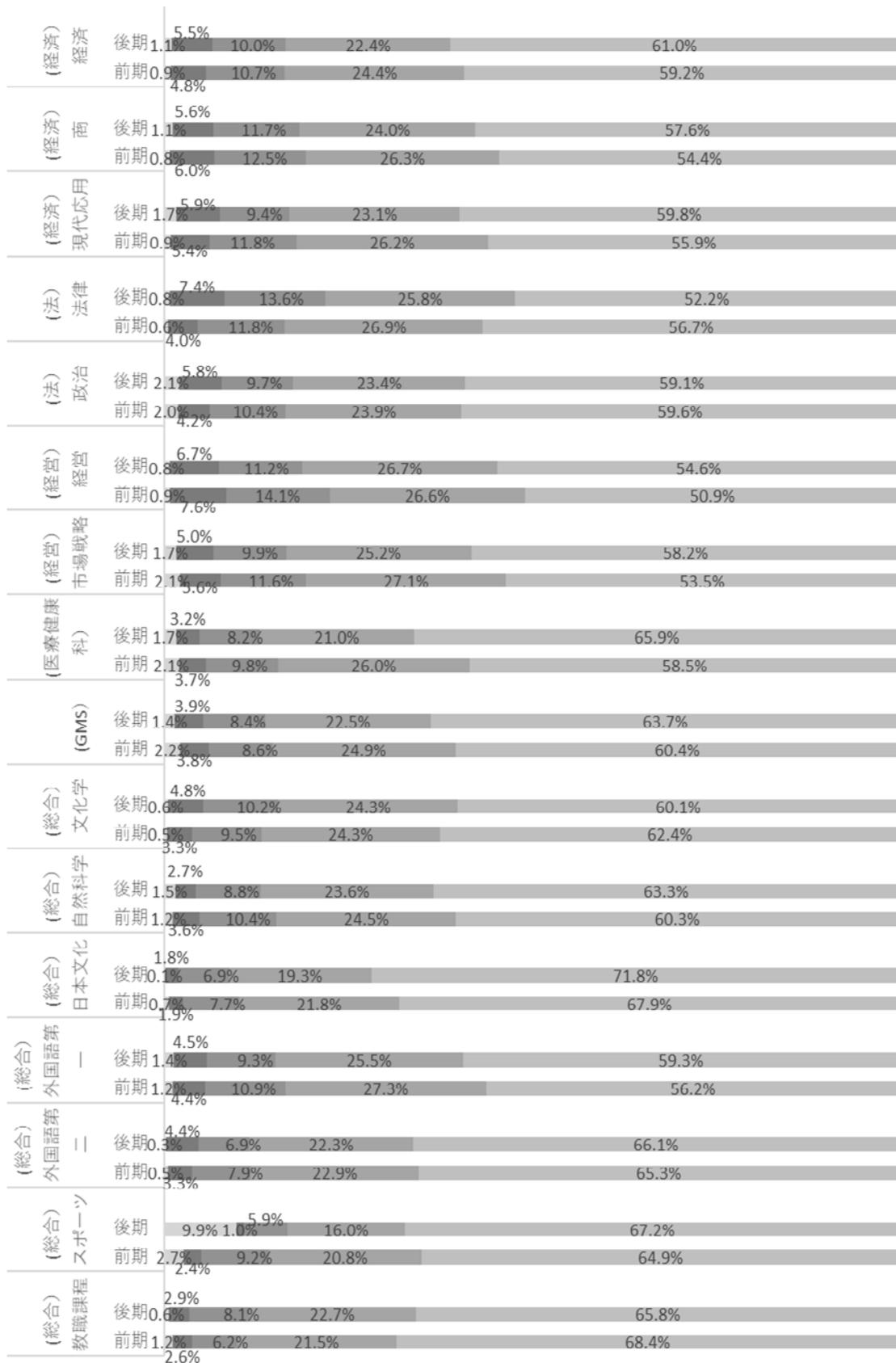


(経済) 経済	後期	4.6%	23.6%	60.7%
	前期	4.3%	24.2%	60.4%
(経済) 商	後期	3.6%	25.7%	58.8%
	前期	4.9%	28.0%	54.9%
(経済) 現代応用	後期	4.3%	24.1%	61.3%
	前期	5.3%	26.5%	54.3%
(法) 法律	後期	5.9%	27.1%	52.0%
	前期	2.1%	26.8%	56.9%
(法) 政治	後期	4.6%	25.5%	59.8%
	前期	5.6%	25.5%	57.3%
(経営) 経営	後期	6.4%	27.5%	53.7%
	前期	7.4%	26.5%	50.3%
(経営) 市場戦略	後期	5.0%	26.5%	58.6%
	前期	6.0%	26.5%	56.0%
(医療健康 科)	後期	3.1%	21.4%	64.5%
	前期	4.1%	26.5%	54.7%
(GMS)	後期	4.1%	23.0%	64.0%
	前期	4.7%	25.1%	60.5%
(総合) 文化学	後期	3.4%	25.1%	60.7%
	前期	2.4%	25.3%	62.8%
(総合) 自然科学	後期	2.9%	23.7%	63.6%
	前期	3.8%	24.2%	60.8%
(総合) 日本文化	後期	2.0%	20.4%	70.4%
	前期	2.2%	23.1%	67.2%
(総合) 外国語第 一	後期	5.1%	25.1%	59.6%
	前期	5.5%	26.7%	56.3%
(総合) 外国語第 二	後期	5.0%	23.6%	62.2%
	前期	4.6%	25.4%	60.1%
(総合) スポーツ	後期	1.8%	15.1%	77.8%
	前期	1.3%	22.1%	67.8%
(総合) 教職課程	後期	2.7%	22.4%	67.6%
	前期	2.6%	21.2%	68.1%

Q8.この授業での教材・資料（配信教材）や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

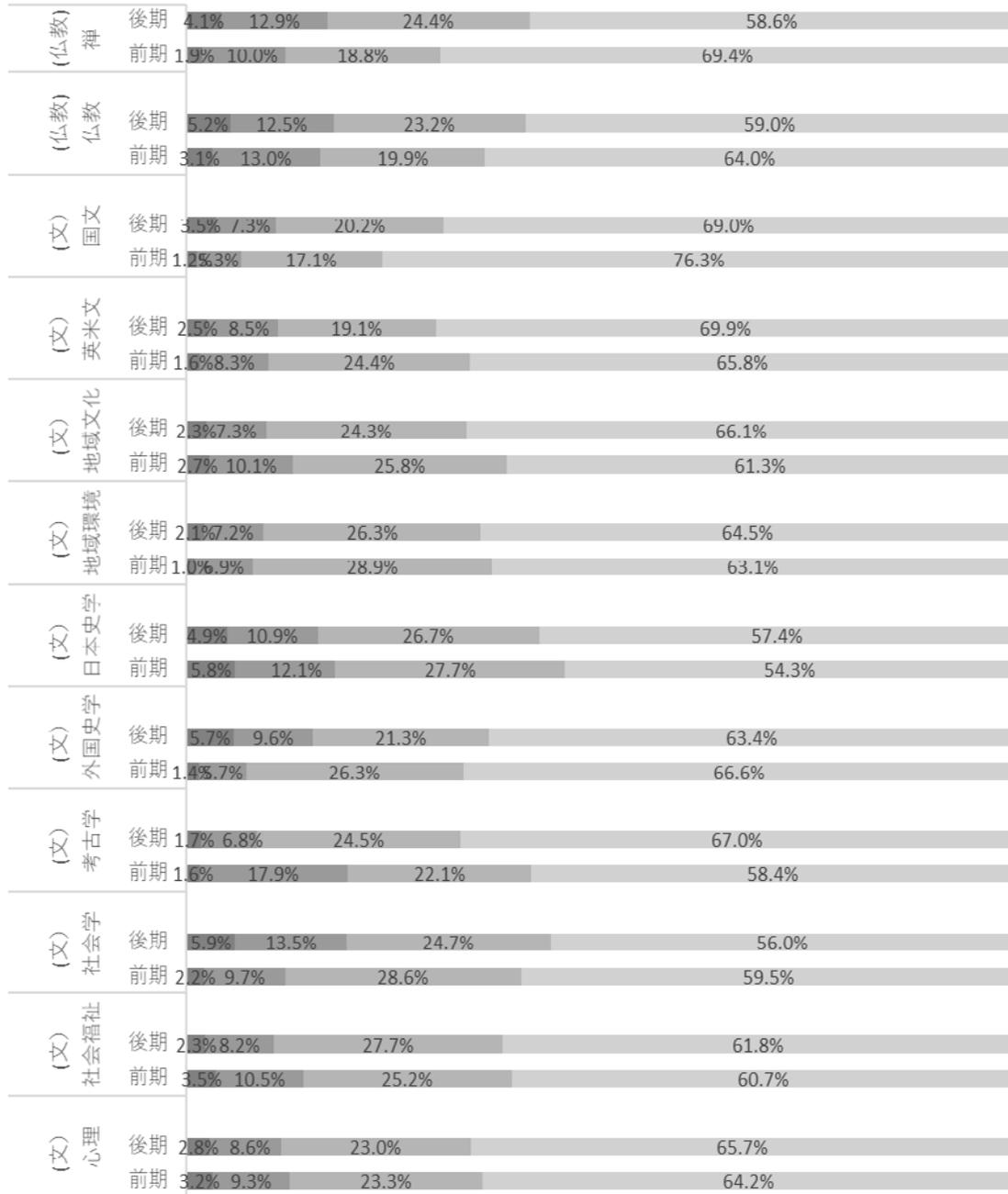
- 教科書・配付資料（配信教材）等がない授業
- そう思わない、ややそう思わない
- どちらとも言わない
- ややそう思う
- そう思う





Q9.教員は授業内容に沿った話し方や、授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済) 経済	後期	4.5%	11.9%	22.5%	61.1%
	前期	4.2%	11.9%	24.0%	59.9%
(経済) 商	後期	4.3%	13.3%	26.1%	56.3%
	前期	5.7%	14.2%	25.4%	54.7%
(経済) 現代応用	後期	4.3%	11.4%	23.3%	61.0%
	前期	4.4%	14.1%	25.6%	55.9%
(法) 法律	後期	6.1%	14.8%	25.9%	53.2%
	前期	3.3%	11.2%	27.0%	58.5%
(法) 政治	後期	4.8%	11.4%	23.3%	60.6%
	前期	3.6%	10.7%	23.9%	61.9%
(経営) 経営	後期	5.6%	13.4%	26.3%	54.7%
	前期	6.0%	16.9%	25.9%	51.2%
(経営) 市場戦略	後期	4.0%	10.0%	25.2%	60.8%
	前期	4.9%	10.7%	28.5%	55.9%
(医療健康 科)	後期	2.1%	9.2%	20.6%	68.0%
	前期	3.1%	9.8%	24.0%	63.1%
(GMS)	後期	3.4%	8.3%	21.8%	66.5%
	前期	3.1%	9.5%	23.5%	63.9%
(総合) 文化学	後期	4.3%	12.5%	23.5%	59.6%
	前期	2.6%	10.6%	23.8%	63.0%
(総合) 自然科学	後期	2.9%	10.1%	24.1%	62.9%
	前期	2.5%	13.8%	24.5%	59.3%
(総合) 日本文化	後期	1.6%	6.9%	19.8%	71.7%
	前期	1.5%	8.3%	21.2%	69.0%
(総合) 外国語第 一	後期	4.3%	9.6%	23.7%	62.4%
	前期	4.6%	11.5%	25.1%	58.7%
(総合) 外国語第 二	後期	3.2%	6.9%	20.7%	69.1%
	前期	3.7%	7.8%	21.6%	66.9%
(総合) スポーツ	後期	1.8%	8.0%	15.6%	77.6%
	前期	1.8%	11.0%	20.6%	66.5%
(総合) 教職課程	後期	2.3%	8.2%	22.1%	67.5%
	前期	2.2%	9.2%	20.2%	68.4%

Q10.教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

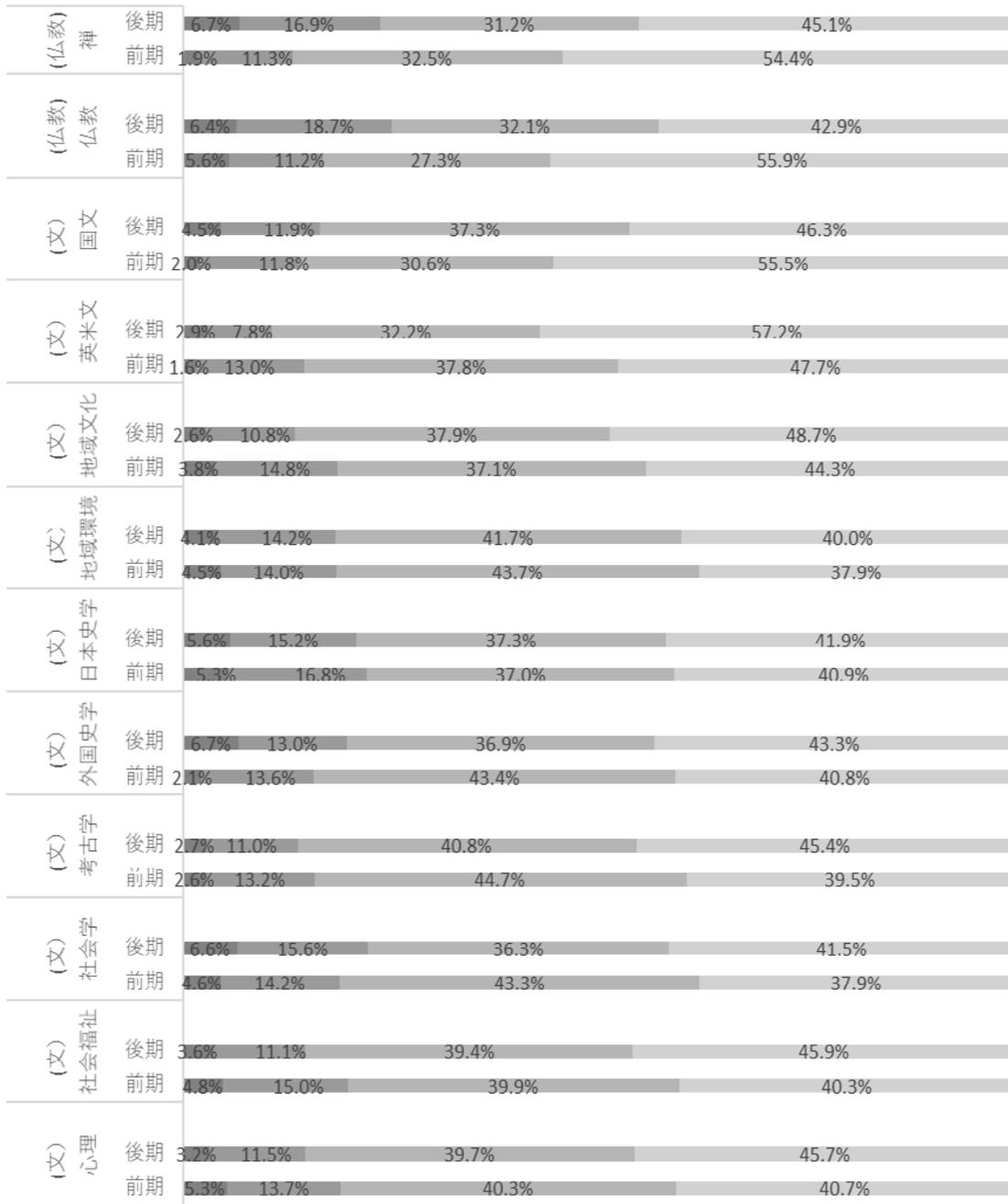
- あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合
- そう思わない、ややそう思わない
- どちらとも言わない
- ややそう思う
- そう思う

学域	科目	時期	回答割合 (%)				
			あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合	そう思わない、ややそう思わない	どちらとも言わない	ややそう思う	そう思う
(仏教)	禅	後期	20.2%	2.5%	10.7%	18.3%	48.2%
		前期	25.6%	1.3%	10.0%	11.9%	51.3%
(仏教)	仏教	後期	18.4%	2.7%	11.0%	17.0%	51.0%
		前期	19.3%	2.5%	7.5%	11.8%	59.0%
(文)	国文	後期	25.1%	1.3%	5.2%	13.8%	54.5%
		前期	21.2%	0.4%	11.0%		60.8%
(文)	英米文	後期	21.4%	1.2%	4.6%	14.2%	58.7%
		前期	14.5%	0.5%	16.1%		61.7%
(文)	地域文化	後期	32.9%	7.3%	1.4%	5.3%	45.0%
		前期	33.0%	1.9%	7.9%	15.2%	42.0%
(文)	地域環境	後期	27.9%	7.4%	0.5%	15.2%	49.0%
		前期	31.4%	0.9%	5.9%	16.1%	45.7%
(文)	日本史学	後期	31.6%	2.4%	6.8%	17.5%	41.7%
		前期	27.4%	2.1%	8.5%	15.5%	46.6%
(文)	外国史学	後期	27.1%	2.5%	6.3%	14.1%	50.0%
		前期	27.4%	0.7%	14.6%		51.6%
(文)	考古学	後期	28.1%	0.9%	4.5%	15.6%	50.9%
		前期	22.1%	0.5%	7.9%	17.9%	51.6%
(文)	社会学	後期	25.7%	3.9%	8.0%	16.3%	46.2%
		前期	31.3%	1.1%	7.2%	16.5%	43.8%
(文)	社会福祉	後期	24.2%	2.1%	9%	16.9%	51.8%
		前期	31.1%	1.4%	8.7%	17.5%	41.4%
(文)	心理	後期	25.3%	1.5%	5.8%	16.0%	51.4%
		前期	23.3%	2.4%	6.6%	16.5%	51.2%

(経済) 経済	後期	25.0%	3.2%	8.4%	15.4%	48.0%
	前期	27.9%	2.8%	8.9%	15.3%	45.1%
(経済) 商	後期	24.1%	3.5%	9.9%	18.1%	44.5%
	前期	26.2%	4.3%	11.0%	17.9%	40.6%
(経済) 現代応用	後期	24.0%	2.6%	9.3%	16.2%	47.9%
	前期	30.2%	2.7%	8.9%	16.6%	41.7%
(法) 法律	後期	31.7%	4.0%	10.0%	16.4%	37.9%
	前期	37.4%	1.5%	7.6%	16.4%	37.0%
(法) 政治	後期	25.9%	2.7%	7.3%	16.6%	47.5%
	前期	27.3%	2.1%	7.4%	15.6%	47.6%
(経営) 経営	後期	27.1%	3.9%	10.1%	17.7%	41.2%
	前期	26.3%	4.2%	12.7%	17.0%	39.8%
(経営) 市場戦略	後期	25.3%	2.4%	6.6%	17.0%	48.7%
	前期	21.4%	3.4%	8.4%	19.9%	46.9%
(医療健康) 科)	後期	28.8%	1.3%	5.4%	11.9%	52.6%
	前期	37.1%	1.5%	5.3%	13.2%	42.9%
(GMS)	後期	19.0%	2.8%	6.2%	15.3%	56.7%
	前期	20.9%	2.6%	6.6%	17.3%	52.6%
(総合) 文化学	後期	26.6%	2.4%	9.0%	17.2%	44.9%
	前期	25.8%	1.5%	8.1%	17.0%	47.6%
(総合) 自然科学	後期	27.2%	2.0%	8.0%	15.4%	47.3%
	前期	30.2%	1.3%	9.1%	15.5%	43.8%
(総合) 日本文化	後期	21.0%	1.4%	5.5%	14.8%	56.3%
	前期	22.4%	1.3%	6.7%	16.9%	52.8%
(総合) 外国語第Ⅰ	後期	16.0%	3.2%	7.6%	18.5%	54.7%
	前期	17.4%	3.0%	8.5%	19.2%	51.8%
(総合) 外国語第Ⅱ	後期	16.1%	1.8%	3.3%	15.2%	61.7%
	前期	17.6%	2.0%	6.2%	16.5%	57.7%
(総合) スポーツ	後期	17.6%	1.6%	6.6%	12.3%	63.9%
	前期	15.9%	0.4%	8.3%	15.9%	59.5%
(総合) 教職課程	後期	25.6%	1.3%	4.8%	14.2%	54.0%
	前期	25.2%	1.2%	5.1%	13.8%	54.7%

Q11.あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

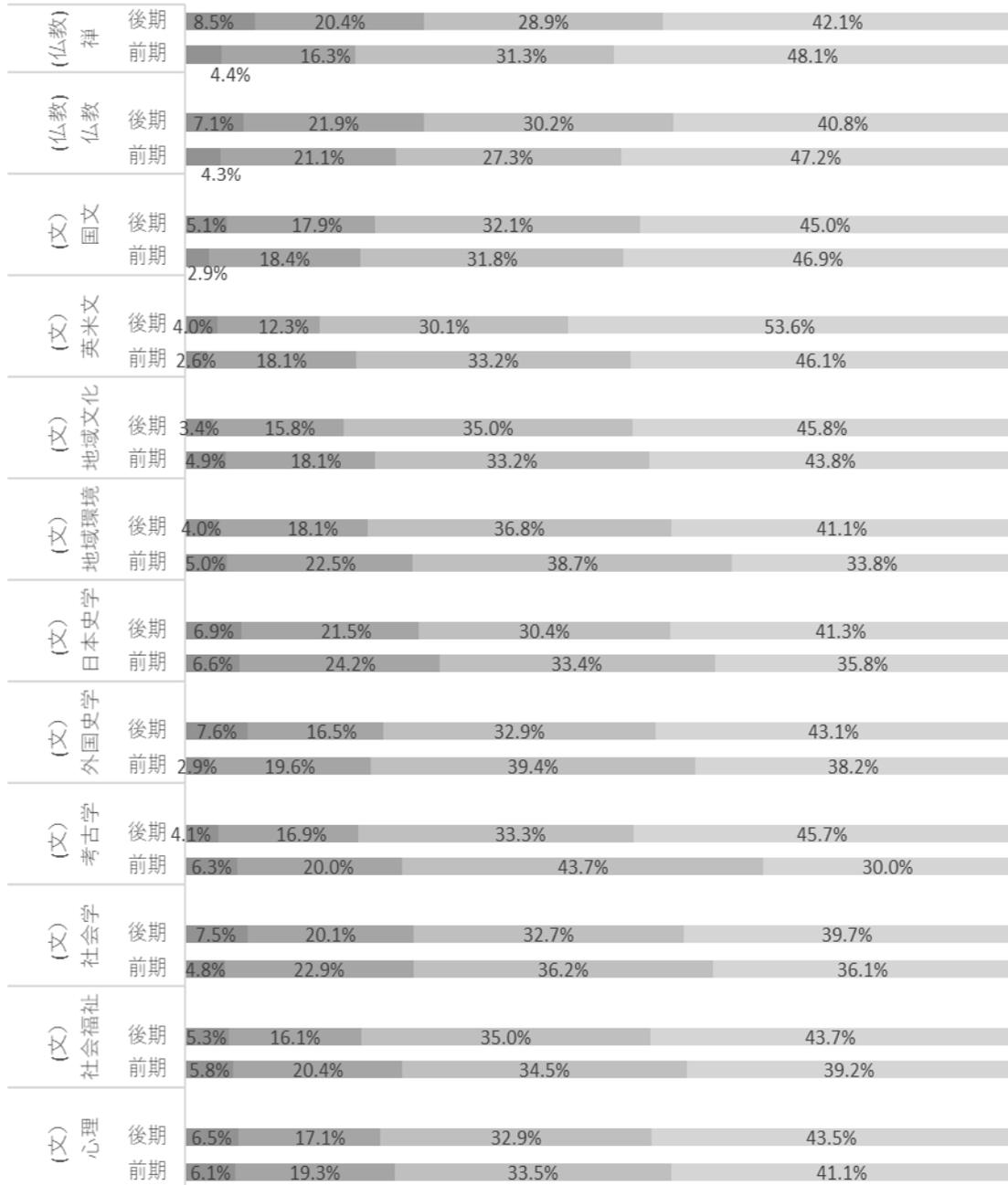
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済)	経済	後期	6.6%	14.0%	30.2%	49.2%
		前期	5.9%	15.6%	33.8%	44.7%
(経済)	商	後期	4.6%	15.9%	33.9%	45.6%
		前期	5.9%	17.9%	35.6%	40.6%
(経済)	現代応用	後期	5.3%	13.9%	34.6%	46.2%
		前期	6.7%	17.2%	34.8%	41.4%
(法)	法律	後期	9.2%	20.6%	34.4%	35.8%
		前期	7.5%	19.0%	40.6%	32.9%
(法)	政治	後期	6.8%	16.6%	34.7%	41.9%
		前期	7.8%	17.3%	36.5%	38.4%
(経営)	経営	後期	7.9%	17.9%	35.7%	38.5%
		前期	11.7%	19.7%	33.4%	35.2%
(経営)	市場戦略	後期	5.9%	15.0%	36.5%	42.6%
		前期	8.3%	16.5%	36.3%	39.0%
(医療健康)	科)	後期	3.5%	15.9%	27.9%	52.7%
		前期	8.1%	20.6%	31.5%	39.8%
(GMS)		後期	5.3%	11.1%	31.5%	52.1%
		前期	5.7%	13.0%	34.7%	46.5%
(総合)	文化学	後期	6.4%	17.0%	35.2%	41.4%
		前期	5.0%	15.0%	37.4%	42.6%
(総合)	自然科学	後期	4.2%	13.6%	34.6%	47.6%
		前期	6.2%	15.7%	35.8%	42.3%
(総合)	日本文化	後期	2.9%	8.8%	32.1%	56.2%
		前期	2.4%	10.6%	34.5%	52.5%
(総合)	外国語第Ⅰ	後期	4.3%	12.2%	34.9%	48.6%
		前期	4.7%	14.0%	37.9%	43.4%
(総合)	外国語第Ⅱ	後期	7.4%	13.1%	35.5%	44.1%
		前期	5.2%	15.4%	38.4%	41.0%
(総合)	スポーツ	後期	1.3%	6.1%	19.1%	73.6%
		前期	0.9%	8.5%	29.3%	61.3%
(総合)	教職課程	後期	2.0%	7.7%	34.5%	55.9%
		前期	2.4%	8.8%	34.6%	54.2%

Q12.あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身に付きましたか。

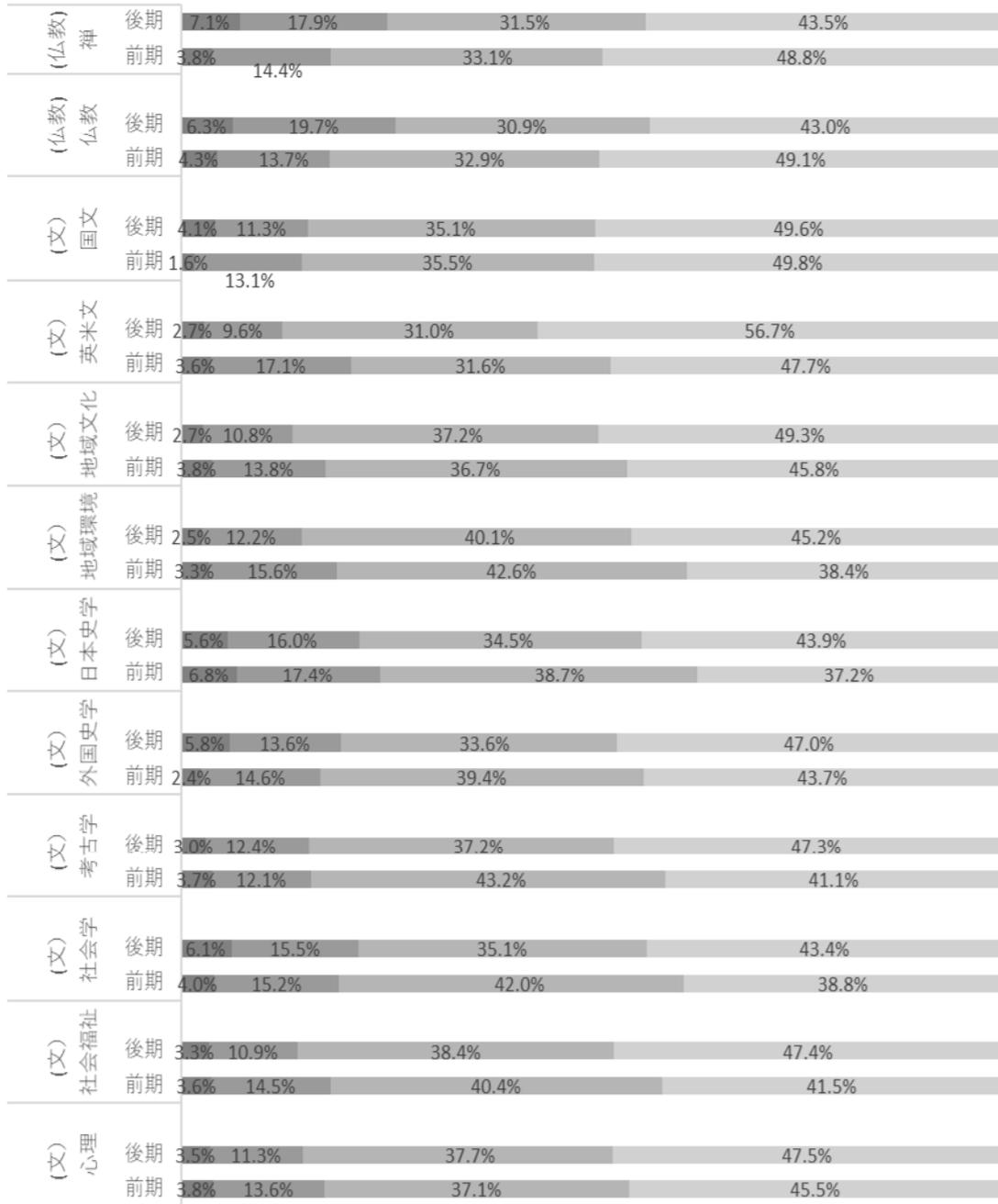
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済) 経済	後期	5.7%	17.3%	28.6%	48.4%
	前期	5.9%	19.7%	31.0%	43.4%
(経済) 商	後期	5.7%	19.5%	29.6%	45.2%
	前期	6.2%	22.8%	31.8%	39.2%
(経済) 現代応用	後期	6.5%	17.1%	29.2%	47.1%
	前期	6.5%	20.9%	32.7%	39.9%
(法) 法律	後期	8.7%	23.6%	31.3%	36.4%
	前期	8.1%	27.3%	32.2%	32.4%
(法) 政治	後期	6.5%	18.8%	32.1%	42.6%
	前期	7.5%	20.0%	34.1%	38.4%
(経営) 経営	後期	7.8%	18.7%	33.6%	39.9%
	前期	10.8%	23.3%	30.3%	35.6%
(経営) 市場戦略	後期	6.2%	18.5%	32.8%	42.6%
	前期	8.0%	19.3%	33.3%	39.3%
(医療健康) 科	後期	3.1%	17.0%	26.2%	53.7%
	前期	4.5%	19.3%	34.5%	41.7%
(GMS)	後期	5.3%	14.8%	29.0%	50.9%
	前期	5.9%	14.1%	31.9%	48.1%
(総合) 文化学	後期	8.4%	22.4%	30.9%	38.3%
	前期	5.8%	20.9%	33.2%	40.0%
(総合) 自然科学	後期	5.6%	17.8%	32.0%	44.6%
	前期	5.7%	20.7%	32.9%	40.7%
(総合) 日本文化	後期	5.4%	16.5%	27.8%	50.2%
	前期	4.2%	14.9%	32.6%	48.4%
(総合) 外国語第 一	後期	5.8%	16.4%	33.0%	44.8%
	前期	6.0%	19.1%	35.4%	39.4%
(総合) 外国語第 二	後期	4.8%	15.3%	32.2%	47.7%
	前期	5.0%	16.5%	35.1%	43.4%
(総合) スポーツ	後期	2.7%	12.3%	18.5%	66.5%
	前期	2.9%	15.4%	27.1%	54.6%
(総合) 教職課程	後期	3.4%	14.3%	31.8%	50.4%
	前期	3.1%	13.1%	30.7%	53.1%

Q13.あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済) 経済	後期	5.4%	14.6%	30.0%	50.1%
	前期	5.5%	16.3%	33.9%	44.3%
(経済) 商	後期	4.6%	14.7%	32.4%	48.3%
	前期	5.4%	16.8%	36.4%	41.4%
(経済) 現代応用	後期	5.1%	14.6%	31.8%	48.5%
	前期	5.5%	18.5%	34.0%	42.0%
(法) 法律	後期	7.7%	20.9%	34.0%	37.4%
	前期	5.9%	20.4%	39.3%	34.4%
(法) 政治	後期	5.5%	15.7%	34.6%	44.2%
	前期	5.4%	16.8%	35.8%	42.0%
(経営) 経営	後期	7.5%	16.3%	34.9%	41.3%
	前期	9.0%	18.9%	34.0%	38.0%
(経営) 市場戦略	後期	5.0%	14.1%	34.8%	46.2%
	前期	7.0%	16.2%	34.4%	42.4%
(医療健康) 科	後期	2.8%	12.9%	27.6%	56.6%
	前期	4.2%	16.6%	35.9%	43.4%
(GMS)	後期	4.5%	11.9%	31.1%	52.5%
	前期	5.2%	12.8%	32.7%	49.3%
(総合) 文化学	後期	6.2%	18.5%	34.7%	40.5%
	前期	5.0%	17.1%	36.0%	42.0%
(総合) 自然科学	後期	4.4%	14.3%	34.1%	47.2%
	前期	4.4%	17.1%	36.2%	42.3%
(総合) 日本文化	後期	3.3%	12.5%	30.0%	54.3%
	前期	3.2%	12.2%	34.3%	50.2%
(総合) 外国語第 一	後期	5.5%	14.5%	34.4%	45.5%
	前期	5.5%	17.5%	38.5%	38.5%
(総合) 外国語第 二	後期	4.0%	10.4%	32.8%	52.7%
	前期	4.0%	11.9%	37.2%	46.9%
(総合) スポーツ	後期	1.6%	10.1%	20.8%	67.4%
	前期	1.4%	13.4%	29.3%	55.9%
(総合) 教職課程	後期	2.7%	9.8%	33.8%	53.6%
	前期	2.3%	11.2%	31.4%	55.1%

6. FD NEWSLETTERの発行

『FD NEWSLETTER』は第66号から第68号までの3号を発行した。

○FD NEWSLETTER 第66号	令和3年 9月30日発行
○FD NEWSLETTER 第67号	令和3年 12月15日発行
○FD NEWSLETTER 第68号	令和4年 3月15日発行

昨年度より、ペーパーレス化や直接配信できるメリットを踏まえ、『FD NEWSLETTER』をPDFデータによる配信方式に変更した。

下記QRコード、URL（本学ホームページ）より、創刊号から閲覧可能となっている。



駒澤大学ホームページ内 FD NEWSLETTERページ
<https://www.komazawa-u.ac.jp/about/fd/fd-action/fd-newsletter/>

総 評

駒澤大学FD推進委員会小委員会
令和3年度委員長 中野 香織
(経営学部教授)

1. 令和3年度のFD活動計画

令和2年度のFD活動の課題をもとにFD推進委員会からの依頼及び付託を受け、令和3年度の活動計画を以下のように設定した。『『本学におけるFDの概要』に基づく具体的な活動計画の策定』(重点検討課題)、「授業アンケートの組織的な活用のための条件整備」(重点検討課題)、「オンライン授業の課題及び効果などの検証」(重点検討課題)、「既存のFD活動の実施・検証・改善」である。

2. 重点検討課題への対応

(1) 具体的な活動計画の策定

今年度は、今日の大学教育における重要なキーワードの一つであり、本学でも「本学におけるFDの概要」(令和2年度第2回FD推進委員会了承)でも明示され(同概要内の活動②-1「AL授業の充実・拡充」)、これまでのFD研修会でも度々取り上げられてきた「アクティブ・ラーニング(AL)」について、コロナ禍における大学教育の大きな変化も踏まえ、その内容・方法・実施例等を再確認することとした。そこで、第4回FD研修会において、国内外のALについて研究・精通されている杉森公一氏(北陸大学高等教育推進センター教授・センター長)を講師にお招きし、「ポストコロナ時代とアクティブ・ラーニング」と題するご講演を頂いた。

(2) 授業アンケートの組織的な活用のための条件整備

昨年度までに、授業アンケートの実施マニュアルの策定がなされている。今年度は組織的な活用のための条件整備として、ルール制定や分析手法の研究が計画されており、『『学生による授業アンケート』実施・取扱要領』を制定した。授業アンケートの目的や対象科目、回答結果の取扱いや管理など、現在実施されている内容を整理し、明文化することができた。

(3) オンライン授業の課題及び効果などの検証

今年度は、オンライン授業の課題と効果検証、および実践事例の共有が計画された。そこでオンライン授業に関するFD研修会を充実させることで、事例の共有を図った。

第1回(7月5日実施)、第2回(9月10日実施)のテーマはともに「コロナ禍でのオンライン授業運営に係わる実践事例紹介」である。第1回FD研修会では、対面とオンデマンド配信併用の授業事例(大人数講義、少人数講義)、リアルタイム配信と対面併用の授業

事例(少人数講義)が紹介され、大学設備の活用方法も説明された。第2回FD研修会では講義・演習・坐禅のハイブリッド型授業事例(大人数講義、少人数講義)、およびオンデマンド型授業事例(大人数講義)が紹介され、配信に用いた機器についての説明もなされた。

第3回のテーマ(2月15日実施)は「令和3年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞(以下、BTAと表記)」受賞者による実践事例紹介である。受賞者の多くが大人数講義のオンライン授業であったため、双方向性を維持しながら学生のモチベーションを高める工夫が紹介された。

第4回のテーマ(3月3日実施)は「ポストコロナ時代とアクティブ・ラーニング—これからの大学教育を再考する」である。前述のとおり、学外の専門家からオンライン授業を含めたALについて講演して頂いた。

このように今年度のFD研修会において、オンライン授業の多様なスタイルの事例を共有することができた。

3. FD活動の実施・検証・改善

従来通りのFD活動に加え、今年度は専任教職員を対象にFD活動に関するアンケートを行った。内部質保証の観点による、PDCAサイクルの実施計画に基づくものである。実施期間は1月29日から2月10日であり、143件の回答(回答率43.6%)が得られた。

(1) 学生による授業アンケート

学生による授業アンケートは今年度から履修者10名以上の全科目が対象となり、「演習、実験、実習科目」「特別形態授業科目」「実技(体育)、坐禅科目」も含まれる。前期は6月25日から7月8日に行われ、回答率は58.7%(1,596科目対象、前年度63.9%)、後期は12月4日から12月24日に行われ、回答率は52.6%(2,334科目対象、前年度45.7%)であった。回答率は、コロナ禍となった前年比でみると前期は減少し、後期は増加しているものの、コロナ禍前の令和元年度(前期51.4%、後期38.7%)と比べると大きく増加している。その理由として、オンライン授業でC-Learningの利用が増えて回答しやすくなったこと、オンライン授業のやり方について意見を伝えたいという学生の意向が存在することが考えられる。

教員を対象としたFD活動アンケートによれば、72%もの教員が「学生による授業アンケート」の結果を、多少なりとも授業改善に役立てられたと回答している(大いに役立てられた29%、少し役立てられた43%)。

(2) FD研修会

令和2年度はコロナ禍によりFD研修会の回数が少なかったものの、今年度は例年同様の回数を確保するため4回実施した。昨年度と同様にオンラインで開催し、アーカイブ配信を行った。研修会のテーマと内容は前述のとおりである。出席者は第1回が104名、第

2回が158名、第3回が73名、第4回が120名であり、コロナ禍前（令和元年度は最大38名参加）と比べると大幅に増加している。FD研修会参加者へのアンケートでは、講演内容への満足度が高く、いずれの研修会も好評であった。

教員を対象としたFD活動アンケートの結果によれば、参加したいテーマや内容は、オンライン授業の授業運営方法（61%）、授業で使用する機材の活用方法（43%）、学外の専門家による講演（35%）の順であった。参加しやすい方法は、オンデマンド配信（55%）と同時配信（55%）が多い。今年度のFD研修会は、教員の要望に合った内容と配信方法だったといえる。

（3）公開授業

11月11日から11月26日にかけて、13科目の公開授業が行われた。実施方法は、何らかの形でオンライン配信されたものが多い。それぞれの公開授業について、報告責任者による実施結果報告がまとめられている。ただし、それぞれの公開授業の参加人数は多いとはいえない。

FD活動アンケートの結果によると、参加しやすい方法は、オンデマンド配信（60%）、同時配信（47%）、対面（38%）の順であった。

（4）学生FDスタッフ

今年度の学生FDスタッフは8名おり、1年生から4年生までのメンバーで構成されている。毎週定期的にFD推進委員の担当教員および事務局とミーティングを実施し、アクティブに活動を行い、学生視点から本学のFD活動を支えている。

学生FDスタッフの活動は年間を通じて行っており、FD活動の広報活動（学生による授業アンケートのチラシ作成、BTAのチラシ作成）、BTAの企画と運営（新企画立案、受賞教員へのインタビュー、パンフレット作成、トロフィーデザイン考案、学長との意見交換会など）、学生FDスタッフ活動の啓蒙とメンバー募集（オータムフェスティバルにおける動画作成、サークルフェスティバル参加）を行っている。

（5）学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）

今年度の学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）は、11月13日～12月3日に実施し（有効票2,915票）、専門教育科目から4名、全学共通科目から4名を選出した。今年度は学生FDスタッフの発案により、新たに殿堂入り制度とプラスワン賞を設けている。より多くの教員の受賞機会増加につながり、教員側のモチベーション向上にも寄与した。

ただし、教員を対象としたFD活動アンケートによれば、BTAを多少なりとも授業改善に役立てられたと回答したのは41%の教員であった（大いに役立てられた8%、少し役立てられた33%）。4割の教員が役立つと回答したものの、授業アンケートと比べると低いといえる。今後は、教員への周知やフィードバック方法に加えて、学生の回答率増加の工

夫、効率的な回収方法など、より良い制度とするための議論が必要だろう。

(6) 『FD NEWSLETTER』

今年度の『FD NEWSLETTER』も昨年度と同様、3回発行された。第66号が9月30日に、第67号が12月15日に、第68号が3月15日に発行され、メールでPDFが配信された。主な内容は、学生授業アンケート（前期・後期）の結果と分析、FD研修会の報告、よりよい教育のための工夫、などである。今年度もオンライン授業への取り組みが続く状況のもと、示唆に富む内容となっている。

教員へのFD活動アンケートの結果によると、「必ず読む」は23%、「しばしば読む」は42%と、6割以上の教員が読んでいることがわかる。

4. 今年度のまとめ

今年度もコロナ禍のもと、教員が授業運営に苦勞した年度であった。オンラインと対面の併用への対応、履修者人数の規模に合ったオンライン授業方法など、より悩みが多様化した状況に役立つFD活動をしたいという想いで活動を進めてきた。

今年度のFD活動は、令和2年度の課題から策定した活動計画に沿って行った。重点検討課題への対応を整理すると、『『本学のFDの概要』に基づく活動計画の策定』については、FDの概要に示されたアクティブ・ラーニングの概念や手法をFD研修会にて講演頂き、知の共有を図ることができた。「授業アンケートの組織的活用」については、実施・取扱要領を制定したことで、活用ルールを明確化することができた。「オンライン授業の課題及び効果などの検証」については、FD研修会の充実化によりオンライン授業の多様な事例を共有することができた。今年度のFD研修会もコロナ禍前より大幅に参加者が増えており、オンライン授業への関心は依然として高い。

既存のFD活動の実施・検証・改善については、FD活動全体に関するアンケートを実施することで、FD活動への参加状況や改善すべき点を把握することができた。来年度の活動につなげたい。

来年度に向けた課題は、主に3点挙げられる。1点目はオンライン授業の課題と効果検証である。事例の共有はできたものの、効果検証までは至っておらず、来年度に着手したい。2点目は、授業運営の負担軽減方法の検討である。オンライン授業による負担増につて懸念の声が挙がっているため、負担内容やその対応策などを整理したい。3点目は、FD活動に関する情報発信の方法である。いつ何が行われるのか、どこに情報があるのか、をわかりやすく伝える必要がある。学内向け情報発信の工夫をすることで、FDへの関心を高めることにもつなげたい。

【付録資料】

- 駒澤大学FD推進委員会規程
- 駒澤大学FD憲章
- 令和3年度 駒澤大学FD推進委員会委員名簿
- 令和3年度 駒澤大学FD推進委員会小委員会委員名簿

○駒澤大学FD推進委員会規程

〔平成16年4月1日
制 定〕

改正 平成21年4月1日

改正 平成25年4月1日

改正 平成27年4月1日

(趣旨及び設置)

第1条 駒澤大学学則第1条の3第2項に定める組織的な研修及び研究について、ファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)を推進するため、駒澤大学FD推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(FDの定義)

第2条 この規程において「FD」とは、教員が授業内容・方法を改善し、向上させるために行う、各学部等の組織的な取り組みをいう。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 授業評価の実施に係る企画・運営に関すること。
- (2) 教員の教授方法等の改善のための支援に関すること。
- (3) 各学部等が行うFDの支援に関すること。
- (4) FDに係る、施設・設備等の改善に関すること。
- (5) 講演会及び研修会等に関すること。
- (6) その他FDの推進に必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1) 学長
- (2) 各副学長
- (3) 各学部長等
- (4) 各学部等から選出された者各1人。ただし、総合教育研究部は3人 計10人
- (5) 教務部長
- (6) 幹事 若干人

2 委員会の委員長は学長とし、副委員長は教育・研究担当の副学長とする。

3 第1項第4号によって選出された委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 欠員を補充するために選出された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 委員会は、委員長がこれを召集し、その議長となる。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

4 FD推進委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決議し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

5 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

(小委員会)

第6条 委員会が必要と認めるときは、委員会に小委員会を設置することができる。

2 審議事項、構成、運営等については、委員会で制定する内規に定める。

(FD推進部会)

第7条 各学部等にFD推進部会を設置する。

2 部会長は各学部長等とし、構成員については各学部等が決める。

(事務所管)

第8条 委員会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、委員会の議を経てこれを行うものとする。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

平成28年4月1日
制 定

駒澤大学FD憲章

駒澤大学は、学校法人駒澤大学憲章の理念に基づき、本学の Faculty Development (FD) を推進するために、この駒澤大学FD憲章を定める。

- 一、 私たちは、常に新しい教育方法を模索し、教育活動の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に自らの教育方法をふりかえることで、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、常に教員相互の情報交換をすることで、大学全体の教育の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に学生、または社会からの声を大切にし、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、知を人類の資産として未来へ継承し発展させるよう、学生とともに歩むことを誓います。

平成28年4月1日 施行

令和3年度駒澤大学FD推進委員会委員名簿

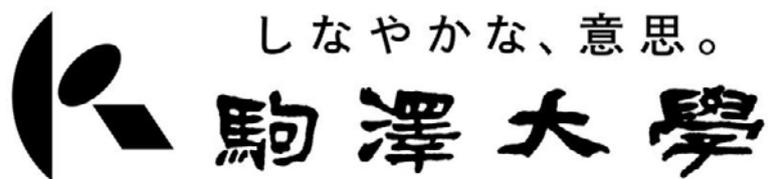
委員長	学 長	各 務 洋 子
副委員長	教育・研究担当の副学長	吉 田 尚 史
委 員	学生支援担当の副学長	竹 田 幸 夫
〃	仏 教 学 部 長	奥 野 光 賢
〃	文 学 部 長	中 野 達 哉
〃	経 済 学 部 長	森 田 佳 宏
〃	法 学 部 長	熊 谷 芝 青
〃	経 営 学 部 長	中 村 公 一
〃	医療健康科学部長	吉 川 宏 起
〃	グローバル・メディア・スタディーズ学部長	山 口 浩
〃	総合教育研究部長	遠 藤 司
〃	仏教学部准教授	加 納 和 雄
〃	文学部 講 師	久 保 尚 也
〃	経済学部 教 授	北 條 雅 一
〃	法学部 准 教 授	田 中 優 企
〃	経営学部 教 授	中 野 香 織
〃	医療健康科学部 講 師	中 島 祐 二 朗
〃	グローバル・メディア・スタディーズ学部 講 師	星 野 真
〃	総合教育研究部 准 教 授	別 所 裕 介
〃	総合教育研究部 教 授	西 村 祐 子
〃	総合教育研究部 准 教 授	瀧 本 誠
〃	教 務 部 長	絹 川 真 哉
		(以上 委員 22名)
幹 事	教務部 事務部長	桜 田 千 津
〃	教務部 学務課長	新 粂 秀 一
〃	教務部 教務課長	芳 垣 恵 美 子
		(以上 幹事 3人)
書 記	教 務 部 係 長	梨 本 美 和
〃	教 務 部	板 橋 幸 子
〃	教 務 部	工 藤 達 也
〃	教 務 部	近 藤 慧
		(以上 合計 29人)

令和3年度駒澤大学FD推進委員会小委員会委員名簿

委員	仏教学部准教授	加納和雄
〃	文学部講師	久保尚也
〃	経済学部教授	北條雅一
〃	法学部准教授	田中優企
〃	経営学部教授	中野香織
〃	医療健康科学部講師	中島祐二郎
〃	グローバル・メディア・スタディーズ学部講師	星野真
〃	総合教育研究部准教授	別所裕介
〃	総合教育研究部教授	西村祐子
〃	総合教育研究部准教授	瀧本誠
〃	教務部長	絹川真哉
		(以上 委員 11名)
幹事	教務部事務部長	桜田千津
〃	教務部学務課長	新粂秀一
〃	教務部教務課長	芳垣恵美子
		(以上 幹事 3人)
書記	教務部係長	梨本美和
〃	教務部	板橋幸子
〃	教務部	工藤達也
〃	教務部	近藤慧
		(以上 合計 18人)

令和3年度
FD活動報告書

発行日	令和4年3月31日
発行	駒澤大学FD推進委員会
	〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
	TEL 03-3418-9444
	FAX 03-3418-9114
事務局	駒澤大学教務部



しなやかな、意思。

駿澤大學